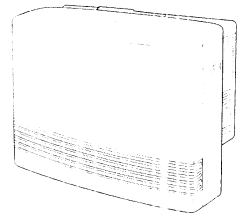
保証書付

ガスFF暖房機
取扱説明書

家庭用

品　名　RN-A451FF
型式名　RHF-556FⅡ-4
機器コード　11-080-13-00030



このたびは、ガスFF暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました
■ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください
■この取扱説明書の30ページが保証書になっています
内容をご確認のうえ、大切に保管してください

もくじ　ページ

安全に正しくお使いいただくために…… 1
機能と特長…… 9
各部の名称とはたらき…… 11
使用方法…… 13
　初めてお使いになるときは…… 13
　暖房シーズン前に注意していただきたいこと…… 13
　操作・表示部の説明…… 14
　運転のしかた…… 14
　停止のしかた…… 14
　室温調節のしかた…… 15
　セーブ運転のしかた…… 15
　急速暖房運転…… 16
　ロックのしかた…… 16
　記憶機能…… 16
　加湿皿への注水のしかた…… 17
　体感温度制御…… 17
　風向き調節のしかた…… 18
　ガスの接続…… 18
お手入れのしかた…… 19
安全装置が作動したときの処置…… 21
故障かな？と思ったら…… 23
長期間使用しない場合・保守点検…… 25
アフターサービスについて…… 26
仕　様…… 27
寸法図…… 28
保証書…… 30

TOKYO GAS

Ⅱ-1

<RN-A451FF>

TOKYO GAS

販売店名

101339

取扱説明書
RN-A451FF
RN-A451FF-G
RN-A451FF-S
1108013000030
1108013000031
1108013000032
13
04
01

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および機器への表示では機器を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

⚠ 一般的な危険・警告・注意	● 必ず行う	⃠ 一般的な禁止	⃠ 火気厳禁
⃠ 触れるな	⃠ 分解禁止	⚠ 発火注意	● 電源プラグを抜け

設置時の注意

⚠警告

●機器の設置はお買い上げの販売店またはもよりの「東京ガス」に依頼してください。

依頼

ご自分で設置工事をされ不備があると、火災・一酸化炭素中毒・ガス漏れの原因になります。

●ガス接続は専門業者に依頼してください。

依頼

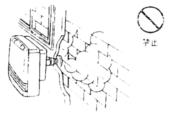
ガス管は規定のガスコード接続が必要です。

正しく接続しないと、ガス漏れ、一酸化炭素中毒、火災の原因になります。

お買い上げの販売店またはもよりの「東京ガス」にご相談ください。

●燃焼排ガスがよどまないか確認する。

給排気トップは、十分に開放された空間で、燃焼排ガスが滞留しない空間が必要です。
燃焼排ガスが障害物にあたって給気側に流入しますと、燃焼異常音が発生したり、不完全燃焼を起こしたり、運転停止したりする原因になります。



禁止

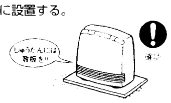
Ⅱ-2

設置時の注意

⚠注意

●毛足の長いじゅうたんの上で使用する場合は、機器の底面より大きく安定の良い丈夫な板などを敷いて水平に設置する。

じかにじゅうたんの上に置くと、じゅうたんが温風の熱で変色することがあります。


じゅうたんには敷板を!!

確認

●電気カーペットや温水マットの上に設置しない。

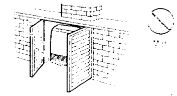
機器の重みで電気カーペットや温水マットが故障する原因になります。

また、電気カーペットや温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。

禁止

●温風吹出し口の前にギャラリ（格子）を取付けない。

温度調節が正しく行われず火災の原因になります。



禁止

使用時の注意

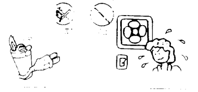
⚠危険

ガス漏れに気づいたとき。

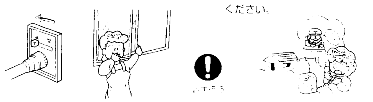
ガス漏れに気づいたときは下記の１～３の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

火をつけない。プラグの抜き差しをしない。

電気機器（換気扇など）のスイッチの「入・切」をしない



1 すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。 → 2 窓や戸を開けガスを外へ出す。 → 3 お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」に連絡してください。



必ず行う

必ず行う

給・排気筒の点検

●給・排気筒が正しく接続されているか、また給排気トップ先端部がふさがれていないか確認する。

確認

外れたり、ふさがれていると運転中に排ガスが室内に流れ、一酸化炭素中毒の原因になります。

取扱説明書
RN-A451FF
RN-A451FF-G
RN-A451FF-S
1108013000030
1108013000031
1108013000032
13
01

安全に正しくお使いいただくために

使用時の注意

⚠警告

使用ガス・電源について

●機器銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）、および電源（AC100V・50-60Hz）以外では使用できません。

表示以外で使用しますと、不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発点火および機器の故障の原因になります。

確認

この機器の銘板は、
本体右側面の下部 →
に貼ってあります。

12A・13A ➤ ガス種の確認
RHF-556FⅡ-4 ➤ 型式名
外壁用(FF-W)
都市ガス 12A・13A用
12A 5.95kW
13A 6.40kW
00・01 000001 ➤ 製造年月
リンナイ 株式会社
リンナイ 株式会社
定格電圧 AC100V ➤ 電源の確認
定格消費電力 48W
定格周波数 50-60Hz

銘板には製造年月も表示してあります。サービスを依頼されるときには忘れずに連絡してください。

※転居されたときにも、ガス種(ガスグループ)、および電源が一致していることを、必ず確認してください。

※わからない場合お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」に連絡してください。

排気について

●室内排気厳禁

異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります。

禁止

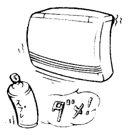
火災予防 爆発予防

●スプレー缶（殺虫剤、ヘアースプレー、カセットコンロ用ボンベなど）を機器の前方に置かない。

熱でスプレー缶内の圧力が上がり爆発するおそれがあります。

●ガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのある物を近くで使用している際は、機器を使用しない。

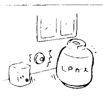
引火・爆発の原因になります。



禁止

●給排気トップの近くには危険物（ガソリン、シンナー、灯油、ガスボンベなどの引火物）を置かない。

爆発および引火して火災の原因になります。



給排気トップ

禁止

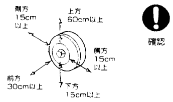
使用時の注意

⚠警告

火災予防 爆発予防

●給排気トップ周辺の障害物（壁面等）とは、常に右図以上の距離を確保する。

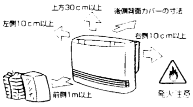
防火上必要な寸法です。



確認

●機器周辺は常に右図の離隔距離を確保し、燃えやすい物などを置かない。

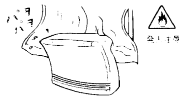
機器の上や周囲に燃えやすい物を置くと、火災の原因になります。



発火注意

●機器の上や周囲には燃えやすいものを置かない。また、可燃物（家具、カーテン、洗濯物など）を機器に近づけない。

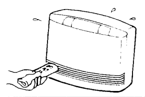
火災の原因になります。



発火注意

●温風吹出し口や空気吸込み口に、紙、布、異物などを入れたり、ふさいだりしない。

異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。



禁止

●火をつけたまま就寝や外出は絶対にしない。

予期せぬ事故の原因になります。

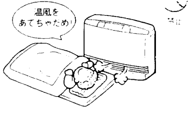
禁止

低温やけど予防

●温風をじかに長時間身体にあてないこと。

低温やけどの原因になります。また、体調悪化や健康障害の原因になります。

※比較的低い温度（40～60℃）でも長時間温風があたっていると低温やけどのおそれがあります。
特に乳幼児・お年寄・身体の不自由な方には注意なさって使用しないでください。



禁止

取扱説明書

RN-A451FF
RN-A451FF-G
RN-A451FF-S

110801300030
110801300031
110801300032

13
02
01

安全に正しくお使いいただくために

使用時の注意

⚠警告

ガス事故防止

●ガスコードは必ず指定のガスコードを使用してください。

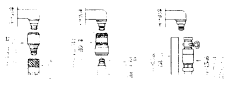
●スリムプラグ取り付け禁止

●機器用ソケット取り付け禁止

●ガスコード以外のガスホース接続禁止

必ず行う

禁止

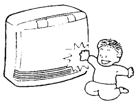


⚠注意

やけど・ケガ予防

●使用中および使用直後（5分程）は加湿皿への注水はしない。
温風吹出し口にふれない。ルーバーの風向変更はしない。

温風吹出し口及びその周辺は高温になっておりますのでやけどの原因になります。



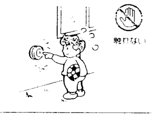
触れない

●給排気トップにふれないこと。（使用中高温）

やけど・ケガをする原因になります。

※お子様の手の届く位置へ設置されるときは、防護ネット（別売品）をご利用ください。

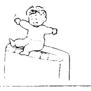
防護ネット



触れない

●機器の上に乗ったり物を乗せない。

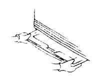
落下・転倒などケガの原因になることがあります。また、機器の故障の原因になります。



禁止

●加湿皿の掃除は手袋をして行う。

ケガをすることがあります。



手袋をする

使用時の注意

⚠注意

やけど・ケガ予防

●温風吹出し口内部は熱交換器があり、高温です。
吸込み口内部はファンが回っています。指や鉛筆など入れない。

やけどやケガの原因になります。
※特に小さなお子様のいるご家庭などご注意ください。

禁止

●点検やお手入れのときに、温風吹出し口やエアフィルター部のすき間に指を入れないでください。

ケガの原因になります

禁止

感電・火災予防

●電源コードを直接引っぱらない。

コードを直接引っぱるとコードの断線などで発熱・発火の原因になることがあります。抜くときはプラグを持ってください。

禁止

●電源プラグは根元まで確実に差し込む。

差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。

禁止

●電源プラグによる消火はしない。

電源プラグを抜いて運転を停止しますと感電・火災・過熱の原因になります。

禁止

●電源プラグは、ぬれた手で触らない。

感電やけがをすることがあります。

禁止

●電源コードは、破損したり加工したりしない。

感電・火災の原因になります。電源コードは、重い物を乗せたり、加熱したり、引っぱったりすると破損の原因になります。
（タコ足配線も火災の原因になることがあります。）

禁止

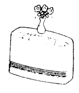
●電源プラグはときどきほこりをきれいに拭きとる。

長期間放置するとほこりなどによりプラグ発火の原因になります。

禁止

●浴室など高温・多湿・水のかかる場所には設置しない。また機器の上に花瓶や金魚ばちなどを置かない。

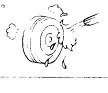
水がかかると、漏電、感電や火災の原因になります。



禁止

●給排気トップにホースなどで水をかけない。

機器内に水が入ると感電・故障の原因になります。



禁止

取扱説明書

RN-A451FF
RN-A451FF-G
RN-A451FF-S

110801300030
110801300031
110801300032

13

01

安全に正しくお使いいただくために

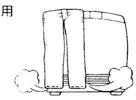
使用時の注意

⚠注意

暖房以外の使用禁止

●衣類の乾燥など暖房以外の用途には使用しない。

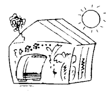
過熱や火災の原因になります。



⊘ 禁止

●乾燥室・温室・動植物の飼育室など特殊な場所への設置はしない。

植物が枯れたり、動物が死亡する場合があります。

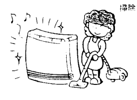


⊘ 禁止

温風吹出し口の手入れ

●1ヶ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ず対流ファンが止まってから行ってください。

温風吹出し口のルーバーを、強く押さえたり、衝撃を加えたりしますとルーバーが折れたり曲がったりして、温風の方向が変わり、床（カーペット）などが変色することがあります。



❗ 掃除する

異常時の注意

⚠警告

●点火しない場合、ご使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、または使用途中で消火する場合はただちに運転を停止して、ガス栓を閉めてください。

異常のまま運転を続けますと、爆発や火災の原因になります。異常を感じたときは「故障かな？と思ったら」（23ページ）を参照してください。それでもおわかりにならないときは、お買い上げの販売店、または最寄りの「東京ガス」にご連絡ください。

地震、火災など緊急の場合

地震、火災など緊急の場合は、迅速に使用を中止しガス栓を閉じる

❗ 必ず行う

●ご自分での機器の分解・修理・移動や再設置はしないでください。

不備があると感電やけが、一酸化炭素中毒の原因になります。

分解・修理禁止

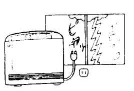
気をつけていただきたいこと

雷のときには

●雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントより抜いてください。

雷による一時的な過電流で電子部品が損傷することがあります。（使用していなくても電源プラグを差し込んだままですと損傷することがあります。）

使用中に電源プラグを抜きますと機器上部が熱くなったり故障の原因になる場合がありますので、雷が近づく前に運転を停止し、対流ファンが止ってから抜いてください。

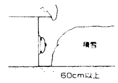


プラグを抜く

積雪に注意

●給排気トップの周囲に積雪、つららなどがないようにしてください。

積雪で覆われたり、つららの落下により破損したりして、排気がじゅうぶんに排出されなくなると機器の故障の原因になります。

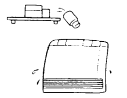


❗ 確認

落下物に注意

●棚の下など落下物の危険のある所では使用しないでください。

機器に落ちますと、機器が破損することがあります。



⊘ 禁止

一般家庭用製品です。

●この機器は、一般家庭用としてつくられています。美容院、工場など、スプレーや化学薬品を使用したり、綿ぼこりの多い場所では使用しないでください。

フロンガスや塩素系溶剤は腐食性ガスの発生により金属がさびたり、健康を害したり、また機器故障の原因となります。

⊘ 禁止

●業務用として使用されますと著しく機器の寿命が短くなります。

設置場所

●強い風の吹き込むところでは使用しないでください。

火が風で消えることがあります。

⊘ 禁止

●ドアの近くに設置しないでください。

やけどなどのおそれがあり危険です。

⊘ 禁止

●排ガスが室内に入りやすい場所には設置しないでください。

室内の空気がよごれるおそれがあります。

⊘ 禁止

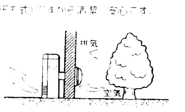
機能と特長

はじめまして、
ガスFF暖房機は、お部屋を快適に暖かくするようにと、次のような特長をそろえました。
機能と特長をじゅうぶんに活用していただき、暖かい冬をお過ごしください。

FFタイプ

クリーン暖房です。

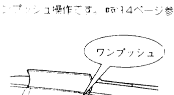
屋外より燃焼に必要な空気を取入れ、燃焼排ガスを屋外へ排出する強制給排気方式（FF式）ですから清潔、安心です。



ワンプッシュ点火

カンタン操作です。

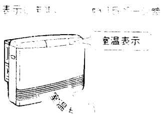
運転・停止は、運転スイッチを押すだけのワンプッシュ操作です。☞14ページ参照



室温調節・室温表示機能付

お部屋の中は、快適暖房です。

お部屋の温度を、お好みの室温に設定しておくと調節機能付（比例制御式）が、火力量と風量をコントロールし、快適な室温に保ちます。設定室温・現在室温は、デジタルで表示します。☞15ページ参照



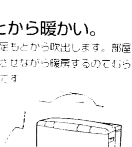
また、室温表示部にて異常時の故障表示を表示しお知らせします。

☞21ページ参照

温風下吹出し

足もとから暖かい。

温風は、足もとから吹出します。部屋の空気を循環させながら暖房するのでむらが少なく快適です。



記憶機能付

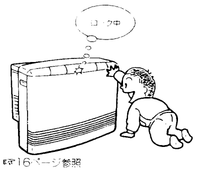
設定室温を忘れません。

たとえ停電しても、設定室温の選択は記憶しています。☞16ページ参照

ロック機能付

操作スイッチがロックできます。

小さなお子様がいたずらしても、勝手に運転しないよう、ロックすることができます。

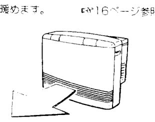


☞16ページ参照

急速暖房運転機能付

寒い朝でもすぐに暖か。

通常より約10%のパワーアップ運転で、すばやく暖めます。☞16ページ参照



加湿皿付

乾燥から守ります。

吹出し口の内部に加湿皿が付いています。

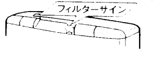
☞17ページ参照

フィルターサイン付

エアフィルターのほこりの詰まりをお知らせします。

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせするフィルターサイン付。サインが点滅したら、フィルターの掃除をしてください。

☞20ページ参照



体感温度制御機能付

快適な暖房を行います。

暖房立上がり時、室内の状態に合った快適な暖房を行うよう、温度制御機能がついています。☞17ページ参照

セーブ運転機能付

2℃低めの経済暖房

セーブスイッチを押しておけば、設定室温に達した後、30分後に1℃、さらに30分後に1℃設定室温を下げるセーブ運転機能付です。

この機能により、暖房効果を損うことなく経済的です。

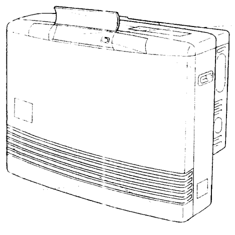
☞15ページ参照

※くわしくは参照ページをごらんください。

各部の名称とはたらき

FF暖房機の各部の名称とはたらきを紹介します。

外　観



注意ラベル
使用上での注意事項が表示してあります。ご使用前にお読みください。

加　湿　皿
内部に加湿皿があります。
☞17ページ参照

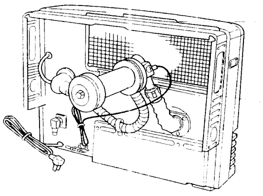
アンダーカバー
加湿皿に注水するときに外します。
☞17ページ参照

操作・表示部
室温などを表示します。
☞12ページ参照

運転スイッチ
運転／停止するためのスイッチです。
☞14ページ参照

銘　板
ガス種・電源などが表示してあります。
☞13ページ参照

温風吹出し口
温風の出口です。



室温サーミスター
室温を検知します。

ガス接続口
ガスの取入口です。

電源コード

電源プラグ

エアフィルター
空気中のほこりが機器内へ入るのを防ぎます。
☞20ページ参照

排気スライド管

給排気トップ

給　気　筒

排気筒外れ検知リード線

各スイッチは、操作したときに「ピッ」と音がします。

操作・表示部

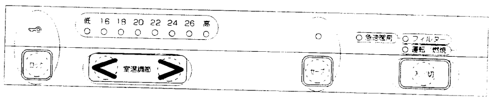
ロックスイッチ・ランプ
ロックをセットまたは取消すスイッチです。
セット時にはランプ(緑色)が点灯します。
☞16ページ参照

室温表示ランプ
- 現在の室温を点滅して表示します。
（ただし室温サーミスターの温度です。）
- 設定室温を点灯して表示します。

☞15ページ参照

フィルターサイン
エアフィルターのほこり詰まりをお知らせします。(赤色点滅)
☞20ページ参照

運転／燃焼ランプ
(緑色)運転中に点灯します。
(赤色)燃焼中に点灯します。
☞14ページ参照



室温調節スイッチ
お好みの室温に調節するためのスイッチです。
室温調節スイッチには、「>」スイッチと「<」スイッチの2種類があります。
☞15ページ参照

セーブスイッチ・ランプ
セーブ運転をセットまたは取消すスイッチです。
セット時にはランプ（緑色）が点灯します。
☞15ページ参照

急速暖房ランプ
急速暖房運転中であることを表すランプです。
☞16ページ参照

運転スイッチ
運転／停止するためのスイッチです。
☞14ページ参照

取扱説明書
RN－A151FF
RN－A151FF－G
RN－A151FF－S
110801300030
110801300031
110801300032
13
04
01

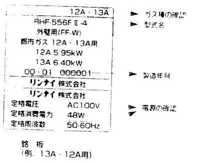
使用方法

FF暖房機の使いかたです。お使いになられるときには必ず1～8ページの「安全に正しくお使いいただくために」をお読みのうえ、安全な状態で使用してください。

初めてお使いになるときは

⚠警告

確認
- 機器銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)と使用ガスが合っているか確認してください。
- 電源・電圧がAC100V (50/60Hz)であることを確認してください。


12A・13A
RHF-556FⅡ-4
外壁用(FF-W)
都市ガス 12A・13A用
12A 5.95kW
13A 6.40kW
00・01　000001
リンナイ 株式会社
リンナイ 株式会社
定格電圧　AC100V
定格消費電力　48W
定格周波数　50-60Hz
ガス種の確認
型式名
製造年月
電源の確認

銘　板
(例．13A・12A用)

■ガス種・電源・製造年月の確認

ガス種・電源(定格)電圧・製造年月は、機器右側面の銘板に表示してあります。

■電源コードおよび電源プラグの確認

⚠注意

確認
- 電源コードの引き回しが放熱・排気筒の放熱などを受けない所にあるか確認してください。

電源プラグをコンセントに確実に差し込み接続してください。

■お部屋のガス栓を全開にします。

暖房シーズン前に注意していただきたいこと

■給・排気筒接続の確認

⚠危険

確認
- この暖房機をお使いになるシーズンの前には、給・排気筒が抜けたり、折れ曲がったりしていないか必ず確認してください。

■機器本体と給排気トップ周辺の確認

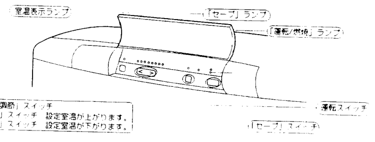
⚠警告

確認
- 機器本体・給排気トップの周辺にスプレー缶、ガソリン、ベンジンなどの引火物や可燃物が置かれていないか確認してください。

お願い
給・排気筒の異常が見つかりましたら、ご使用にならないで、お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。

操作・表示部の説明（運転/停止・室温調節・セーブ運転）

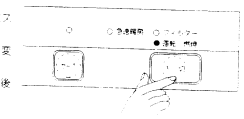
■スイッチ類を操作するときは操作・表示部のふたを開けてください。



「室温調節」スイッチ
「>」スイッチ　設定室温が上がります。
「<」スイッチ　設定室温が下がります。

運転のしかた

■運転スイッチを押します。

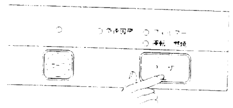


- 「運転・燃焼」ランプが緑色に点灯し、約20秒後にスパーク音がします。
点火すると、「運転・燃焼」ランプが緑色から赤色に変わり、バーナーに点火したことをお知らせします。
- 「運転・燃焼」ランプが赤色に変わってから約15秒後に温風がでます。

お願い
- 初めてご使用になるときや、しばらく使わなかったときは、運転操作をしても配管内に空気があるため、1回の操作で点火しないことがあります。
- スパーク音がして、約20秒程たっても点火しないときには、自動的に運転を停止します。そのときには、いったん停止させ、再度運転操作を行ってください。

停止のしかた

■運転スイッチを押します。



- 「運転・燃焼」ランプが消えます。
- 消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。（機器内の温度が低くなるまで冷やすためです。）
この間は、電源プラグを抜かないでください。
- ロックがセットされているときは、消火しても「ロック」ランプは点灯し続けロックは取消されません。
（☞16ページ参照）

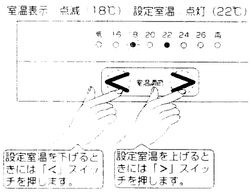
⚠注意

禁止
- 機器の運転中は、お部屋のガス栓の操作による停止や、電源プラグの引き抜きによる停止を行わないでください。故障の原因になります。

取扱説明書
RN－A151FF
RN－A151FF－G
RN－A151FF－S
110801300030
110801300031
110801300032
13
01

使用方法

室温調節のしかた


室温表示 点滅（18℃） 設定室温 点灯（22℃）
低 16 18 20 22 24 26 高
室温調節
設定室温を下げるときには「<」スイッチを押します。
設定室温を上げるときには「>」スイッチを押します。

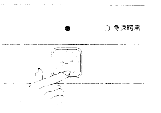
■「室温調節」スイッチを押し、室温を設定します。

- ●初めて運転されるときは、設定室温が22℃にセットされています。
- ●室温表示ランプを見ながら「室温調節」スイッチを押し、ご希望の室温にセットしてください。
- ●設定室温は「低」（約10℃）、「16」～「26」、「高」（連続して強燃焼）の範囲でセットできます。

お願い 室温表示と設定室温が同じ温度になった場合、室温表示ランプは点灯表示を1個だけします。

- ●「室温調節」スイッチでセットした設定室温よりも、現在室温の方が高いときは、点火後、約90秒で、室温コントロールが働き消火します。設定室温よりも現在室温が低くなるまで再度点火動作に入りません。
- ●自動室温調節により、燃焼が停止するときがあります。そのときは、「運転・燃焼」ランプが赤色から緑色に変わります。
- ●室温表示は、機器裏面の室温サーミスターの温度を表示していますので、お部屋の温度とは若干異なります。室温表示は目やすとしてください。
- ●秋口、春先などは家屋の構造などによって、室温表示が設定温度より高くなることがあります。

セーブ運転のしかた



セーブ運転のセットは、運転中にしかできません。

■「セーブ」スイッチを押します。

「セーブ」ランプが点灯しセット完了です。

■セーブ運転の取消しかた

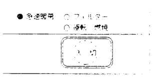
「セーブ」スイッチを、もう一度押します。

お願い
- ●お部屋の構造、設定室温、室外温度などによっては、強連続燃焼のままセーブ運転をしないことがあります。
- ●設定室温の表示は、最初にセットした設定室温から変わりません。

セーブ運転とは

お部屋を暖房し、壁や天井などが暖まってくると、冷えている時に比べて同じ室温でも人体には少し暖かく感じます。そこで暖め過ぎによる不快感の防止や省エネ運転をする目的で、室温が設定室温に達したら、機器が自動的に設定温度より低く室温調節する運転機能です。

急速暖房運転

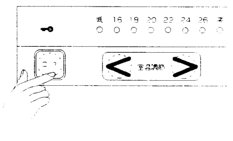


- ●寒い朝など、お部屋を早く暖めるために設定室温より現在室温が低い場合に限って、運転開始から15分以内の急速暖房運転を自動的に行います。
- ●急速暖房運転中は表示部の「急速暖房」ランプが点灯します。

お願い
- ●運転開始から15分以内に限って強燃焼よりさらに大きな能力を出して運転しますが、お部屋の温度が設定室温（室温調節スイッチでセットされた温度）より高いときや運転スイッチを入れてから15分以上経過したときは、急速暖房運転はされません。
- ●再度急速暖房運転を行いたいときは、一旦停止させてから、再度運転操作をしてください。

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、ロック機能がついています。

ロックのしかた



■「ロック」スイッチを押します。

- ●「ロック」ランプが点灯しロックされます。

■ロックの取消しかた

- ●再度「ロック」スイッチを1秒間以上押します。

お願い
- ●運転中にロックをセットしたときは、運転スイッチの停止操作以外は、操作できなくなります。
- ●停止中にロックをセットしたときは、すべてのスイッチの操作が、できなくなります。
- ●ロックランプ点灯中に運転する場合は、ロックを取消してから運転スイッチの操作をしてください。

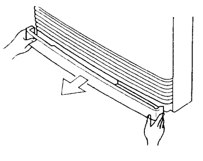
記憶機能

- ●電源プラグを抜いたり、停電しても一度セットした設定室温は記憶しています。
- ●次回運転するときは、同じ設定となります。

使用方法

お部屋が乾燥する時は、加湿皿へ注水し加湿してください。

加湿皿への注水のしかた

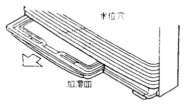


■アンダーカバーを取外します。

アンダーカバーの左右に手をあてて手前に引っぱり取外します。

⚠注意
- ●使用中および使用直後（一分程）は、加湿皿への注水は行わないでください。吹出し口周辺や加湿皿は熱くなっており、やけどをするおそれがあります。

禁止



■加湿皿をコツンと止まるところまで引出し、注水します。

注水が終わりましたら、水をこぼさないように静かにもとにもどし、アンダーカバーを取付けてください。水がこぼれますと汚れるばかりでなく機器が腐蝕し、いたむ原因になります。

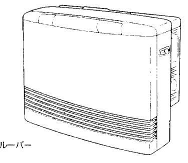
お願い
- ●加湿皿に注水時、水位穴より水が覗いたら、それ以上の注水は行わないでください。（容量、約1000cc）
- ●お部屋が結露しやすい状態のときは、注水をさけてください。
- ●加湿量は（強連続運転、室温20℃にて）1時間あたり約130ccです。加湿量が不足の場合、市販の加湿器をご使用ください。

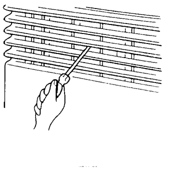
体感温度制御

室内の状態に合った快適な暖房を行うよう体感温度制御機能がついています。

- ●暖房立上がり時に室温サーミスターがキャッチした情報をもとに、快適な暖房効果を得るために暖房能力を自動的に調節し、早く快適に設定室温になります。

風向き調節のしかた





■風向きは左右にかえることができます。

ドライバーなど適当な棒で左右ルーバーの向きをかえ調節します。

⚠注意
- ●使用中および使用直後（5分程）は、風向きの調節は行わないでください。吹出し口周辺は熱くなっており、やけどをするおそれがあります。

禁止

お願い
- ●調節は何回も行うとルーバーが折れる場合がありますので、5～6回程度までとし、それ以上は行わないでください。
- ●上下ルーバーは固定式ですので調節できません。

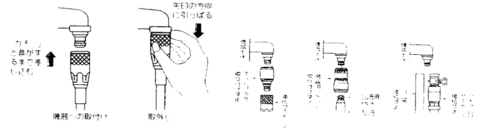
ガスの接続

⚠警告
- ●ガスコードは必ず指定のガスコードを使用してください。

必ず行う

- ●スリムプラグ取付け禁止
- ●機器用ソケット取付け禁止
- ●ガスコード以外のガスホース接続禁止

禁止


スリーブ
スリーブを矢印の方向に引っぱる
「カチッ」と音がするまで差し込む
機器への取付け
取外し

お願い
- ●ヒビ割れたりして古くなったガスコードは、必ず取替えてください。
- ●機器の高温部に触れたり、機器の下を通したりしないでください。
- ●他の部屋まで延長したり、壁、天井などを通したりしないでください。
- ●ガスコードが折れたり、ねじれたりしないように短く接続してください。（ガスコードの長さは、できるだけ2m以下で、長くても3m以下にしてください。）
- ●ガス接続部に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因になりますので、ていねいに清潔にお取扱いください。またお使いにならないときは、キャップをガス接続口にはめてください。

- ●機器への取付けにおいて不明な場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」に連絡してください。

お手入れのしかた

安全にお使いいただけるよう点検とお手入れは定期的に行ってください。

日常の点検

■機器が冷えているときに、行ってください。

⚠危険

確認
●給・排気筒の接続部が外れていないか確認してください。

⚠警告

分解禁止
●エアフィルター、加湿皿以外の部品は絶対に分解しないでください。

⚠注意

確認
●給排気トップにカバーなどがしてあったり、近くに可燃物など置いていないか確認してください。
●ガス管、電源コードが高温部に触れたり破損していないか確認してください。

器体のお手入れ

やわらかい布をぬるま湯でぬらして、よくしぼってから拭いてください。

お願い
●ベンジン、シンナーなど揮発性の物は絶対にご使用にならないでください。塗装の色があせたり樹脂の部品が変形したりします。
●機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようにご注意ください。もしはがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」で新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

加湿皿のお手入れ

●加湿皿が水アカやゴミで汚れたときは加湿皿を引出して水洗いしてください。
●掃除が終わりましたら、もとどおりに加湿皿を取付けてください。
●加湿皿は、ホーロー仕上げになっています。床へ落としたり衝撃を加えたりすると、ホーローが破損する場合があります。

■加湿皿の取外しかた

●加湿皿を引出してください（☞17ページ参照）
給水時の位置まで引出したあと、加湿皿の左右を強く手前に引っぱると外れます。必ず水の入っていない状態で行ってください。（水が入っている時は、スポンジ等で水を取除いてください。）

⚠注意

手袋をする
●加湿皿の清掃・お手入れはケガを防ぐために手袋をはめて行ってください。

温風吹出し口のお手入れ

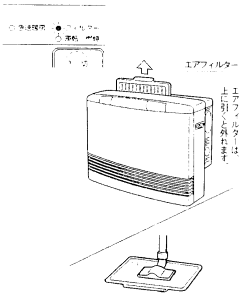
●1ケ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。このときは、必ず運転を止め、機器が冷えてから行ってください。
●温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがありますが、異常ではありません。
やわらかい布で、拭き取ってください。

お願い 掃除・お手入れは、ケガを防ぐためにも手袋をはめて行うことをおすすめします。

エアフィルターのお手入れ

フィルターサインが点滅したときは必ず掃除をしてください。

●エアフィルターに、ほこりやゴミがたまると、フィルターサインが点滅します。このときは必ず運転を止め、機器が冷えてから、すみやかに掃除してください。
●フィルターサインが点滅していなくても、ほこりがたまっていると思われるときは、お部屋の掃除などのときといっしょに、1週間に1回程度掃除されると簡単で気持ちよくお使いいただけます。
●エアフィルターは、取外すことができますのでフィルターの表・裏のほこりを電気掃除機や、はたきでよく掃除してください。
●油などで特に汚れたときは、洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってから、じゅうぶんに乾燥させてください。
●掃除が終わりましたら、確実にエアフィルターを取付けてください。



⚠注意

禁止
●エアフィルターを外したまま運転すると故障の原因になります。

●フィルターサインが点滅したままご使用を続けますと、機器内が異常過熱し、自動的に運転を停止することがあります。
●停止すると室温表示ランプの20と、「運転／燃焼」ランプが点滅し、安全装置が働いたことをお知らせします。
この様なときは、エアフィルターをすみやかに掃除してください。（☞21ページ参照）

● 運転／燃焼
点滅

低 16 18 20 22 24 26 高
○ ○ ○ ● ○ ○ ○ ○
点滅

取扱説明書
RN－A151FF
RN－A151FF－G
RN－A151FF－S
110801300030
110801300031
110801300032
13
06
01

安全装置が作動したときの処置

万一のとき、以下の安全装置が働きガスを止めます。安全装置が働いたときは、表示部の故障表示と「運転／燃焼」ランプの点滅でお知らせします。

安全装置作動時の表示		安全装置	働き
「室温表示」ランプ	「運転／燃焼」ランプ		
低 16 18 20 22 24 26 高 ● ● ● ○ ○ ○ ○ ○ 「低」「16」「18」点滅	● 点滅 （赤色）	スパーク安全装置	点火時スパークが正常に飛ばないときに作動し運転を停止させます。
低 16 18 20 22 24 26 高 ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 「低」点滅		立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えた場合に安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。
低 16 18 20 22 24 26 高 ○ ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ 「16」点滅			点火時、バーナーが着火しなかったときなどに安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。
低 16 18 20 22 24 26 高 ○ ○ ○ ● ○ ○ ○ ○ 「20」点滅 （フィルターサインも点滅）		過熱防止装置 （温度スイッチ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。
		過熱防止装置 （温度ヒューズ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。
低 16 18 20 22 24 26 高 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 消灯	点灯	過電流防止装置 （電流ヒューズ）	過電流が流れたときに、ヒューズを切り運転を停止させます。
低 16 18 20 22 24 26 高 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 消灯	（停電） 消灯	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き、ガス通路を止め運転を停止させます。
低 16 18 20 22 24 26 高 ● ● ● ● ● ● ● ● 全点滅	（再通電） （2秒以上の停電） ● 点滅 （赤色）		
低 16 18 20 22 24 26 高 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ● 「26」「高」点滅	● 点滅 （赤色）	排気筒外れ検知装置	排気筒が外れたときに作動し、運転を停止させます。

お願い 安全装置が作動したあと、点検して再点火しても、たびたび同じような作動を繰返すような場合や、下表の安全装置作動時の表示にない表示が出たときは、お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。

原因	処置方法
点火装置の故障のときに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。
ガス栓が開きたりなかったときや、強い風が吹いたときなどに作動します。	点検後、再運転してください。
ガス栓が閉まっていたり、開きたりなかったときなどに作動します。	
エアフィルターがほこり詰まりしていたり、または温風吹出し口に障害物があるときなどに作動します。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取除いた後しばらく（5～6分）してから再運転してください。（電源プラグは対流ファンが回っているあいだは抜かないでください。）
異常過熱状態になったときに作動します。	機器を冷やしても再運転できません。修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。
電気回路がショートしたときなどに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。
停電したときに作動します。	通電したら、再運転してください。（停電中は、ガス栓を閉めておいてください。）
強い外力などにより排気筒が外れたときに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。

取扱説明書
RN－A151FF
RN－A151FF－G
RN－A151FF－S
110801300030
110801300031
110801300032
13
01

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください。

現　象	点検のポイント	参照ページ
運転スイッチを押しても運転しない。 （「運転／燃焼」ランプが緑色点灯しない）	●電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●コックがセットされていませんか。	13 — 21 16
点火しない （「運転／燃焼」ランプが赤色点灯に変わらない）	●お部屋のガス栓が全開になっていますか。 ●ガス管内（ガスコード）に空気が残っていませんか。	13 14
使用中に消火する	●エアフィルターに、ほこりがたまっていませんか。 （フィルターサインは点滅していませんか） ●温風吹出し口がふさがっていませんか。 ●給排気トップの先端がふさがっていませんか。 ●室温調節が働いていませんか。 （「運転／燃焼」ランプが緑色で点灯している）	20 4 8 15
よく暖まらない	●設定室温が低くありませんか。 ●お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●お部屋のガス栓は全開になっていますか。 ●機器の前方にものが置いてありませんか。	15 — 13 4
ガス臭い	●ガスコードの接続は確実にされていますか。 ●ガスコードがいたんでいませんか。	18 18

こんなときは故障ではありません。

現　象	原因と対策
シーズン始めや、長時間運転しなかった後、なかなか点火しない。（「運転／燃焼」ランプが赤色点灯しない）	点火（「運転／燃焼」ランプが赤色点灯）するまで点火操作を繰返します。
初めて運転したときや、シーズン始めには、煙やにおいが出る。	内部の熱交換器などに付着している油やほこりが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。また、フローリングのワックスなどが温風に加熱されてにおうことがあります。
点火したときや、消火した後「コツン」「コツン」という音がする。	ガス通路を開閉するための電磁弁（電気で開閉するガス弁）が作動するときの音です。
点火したとき、「ボッ」という音がする。	点火音がする場合があります。
運転してもすぐ温風が出てこない。	冷風を出さないようにしてあります。機器内部が暖まると、自動的（点火後約15秒程して）に温風が出はじめます。
点火後や、消火後に「チリ」「チリ」とキシミ音が出る。	熱交換器などが加熱や冷却される際に金属が膨張・収縮して起こる音です。
停止してもすぐに対流ファン（温風）が停止しない。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしたが点火しない。	過熱防止装置が作動した可能性があります。 内部が冷えるまで数分間待ってから再度、運転操作をしてください。

このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。

⚠警告

分解、修理禁止　不完全な処置は、事故のもとになりますので、絶対にお客様ご自身での分解、修理はしないでください。

長期間使用しない場合・保守点検

シーズンオフ（長期間使用しない場合）

■シーズンオフには、お手入れをしてください。　（☞19ページ参照）
- ●アンダーカバーを外し、加湿皿の水を取出してください。　（☞19ページ参照）
- ●エアフィルターのほこりを取除いてください。　（☞20ページ参照）
- ●よくお手入れのうえ、ガス栓を閉め、電源プラグはコンセントから必ず抜いてください。

■「取扱説明書」を紛失しないようにしてください。

■シーズンオフにも設置したままにされることが原則です。

■やむなく、取外して収納する場合は、お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へ作業をご依頼ください。（有料）

⚠警告

依頼
- ●お客様自身で移動したり、設置したりしないでください。
- ●機器の下にあるじゅうたんや畳などを交換する場合はお買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご相談ください。（作業が必要な場合は有料です）

3年毎の保守点検について

●FF暖房機を長期間、快適にお使いいただくためには、日頃のお手入れはもちろんですが、定期的な保守点検が必要です。3年毎の保守点検をおすすめします。

●保守点検の費用はお客様のご負担になります。

■保守点検の内容

●専門のサービス員がFF暖房機の性能、機能について正常であるかを診断し、必要に応じて修理作業、簡単な清掃を行います。
（修理が必要なときは、お客様にご相談のうえ、実施するか否かを決定します。）

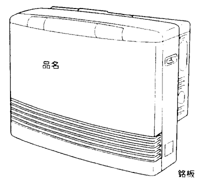
点検項目は次の内容です。
1　設置状態（給・排気筒接続、ガス接続）
2　燃焼室周辺
3　ガス通路
4　電気特性
5　操作性
6　安全装置

アフターサービスについて

■サービスを依頼するときは、

23ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明な場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、または、もよりの「東京ガス」へご依頼ください。

アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
（1）おところ（建物名、部屋番号）、お名前、電話番号、道順（付近の目印など）
（2）品　名　　RN-A451FF
　　　　　　　FF暖房機
（3）製造年月（機器右側面の銘板）、ガスの種類
　　（詳しくは13ページをご覧ください。）
（4）現　象
　　（表示ランプの状態などできるだけ詳しく）
（5）訪問ご希望日



■転居されるときは

⚠警告

依頼　●ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。電源の周波数にも50Hz、60Hzがあります。ガスや電源の種類が異なる地域へ転居されるときには、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスや電源の種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。改造による費用は保証期間中でも有料となります。

●この機器は上記のどのガス種の供給地域においても、部品の交換や調整によりご使用になれます。

■据付場所を変更するときは

⚠警告

依頼　●据付場所を変更されるときは、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご依頼ください。

■保証について

●取扱説明書の30ページが保証書になっています。
必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

■補修用性能部品の最低保有期間について

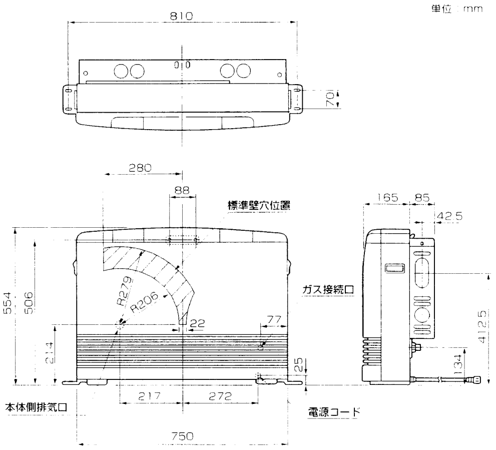
●補修用性能部品の最低保有期間は通商産業省の指導により、当製品の製造打切り後7年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

仕様

品名		RN-A451FF
型式名		RHF-556FⅡ-4
種類	燃焼方式	強制燃焼式
	給排気方式	密閉式
	放熱方式	強制対流式
点火方式		連続放電点火
暖房のめやす	一般木造	7～13畳
	鉄筋および断熱木造	9～18畳
外形寸法		高さ554mm×幅750mm×奥行250mm（本体165mm）
質量（本体）		23kg
電気関係	電源	AC100V　50-60Hz
	消費電力	48W（停止時6W）
	電源コード長さ	2m
給排気筒	壁貫通部穴径	80mm
	取付壁厚	115～240mm
	延長最大長さ	4m3曲り
安全装置		過熱防止装置（温度サーミスター、温度スイッチ、温度ヒューズ） 過電流保護装置（電流ヒューズ） 停電時安全装置 立消え安全装置 排気筒外れ検知装置
ガス接続		ガスコード接続
付属品		標準据付け部品一式 取扱説明書（保証書付）　事業所一覧 設置工事説明書

品名	型式名	使用ガス 使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量
RN-A451FF	RHF-556FⅡ-4	13A	6.40kW
		12A	5.95kW

寸法図



取扱説明書
RN－A451FF
RN－A451FF－G
RN－A451FF－S
110801300030
110801300031
110801300032
13
08
01

MEMO

保証書

保証書

型式名	RHF-556FⅡ-4

品名　RN-A451FF　ガスFF暖房機

上記、機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガスの供給区域内において、都市ガス用としてご使用になる場合、本保証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1) 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から3年間とし機器本体を対象とします。
(2) 万一故障の場合はお買い上げの販売店、もしくはもよりの東京ガスへお申し出ください。
(3) サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4) 保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
  (イ) 取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
  (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下物による故障および損傷。
  (ハ) 火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
  (ニ) お買い上げの販売店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
  (ホ) 機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。ただし、当社都合の場合はのぞきます。
  (ヘ) 本証書を紛失された場合
(5) 無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店、またはもよりの東京ガス、支社、営業所にお問い合わせください。

東京ガス株式会社　〒105-8527　東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 代表 03（3433）2111

修理記録

年月日	修理内容	サービス員印

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日	
販売店名		扱者印
住所		
電話番号		

お客様へ

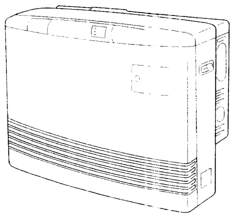
1 この保証書をお受取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
4 この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

取扱説明書
RN－A451FF
RN－A451FF－G
RN－A451FF－S
110801300030
110801300031
110801300032
13
01

保証書付

ガスFF暖房機
取扱説明書

品　名　RN-A451FF-G
型式名　RHF-556FⅡ-G-4
機器コード　11-080-13-00031



もくじ　ページ

安全に正しくお使いいただくために…… 1
機能と特長…… 9
各部の名称とはたらき…… 11
使用方法…… 13
　初めてお使いになるときは…… 13
　暖房シーズン前に注意していただきたいこと… 13
　操作ふたのカギのしかた…… 14
　運転のしかた…… 14
　停止のしかた…… 14
　室温調節のしかた…… 15
　急速暖房運転…… 16
　記憶機能…… 16
　加湿皿への注水のしかた…… 17
　風向き調節のしかた…… 18
　体感温度制御…… 18
お手入れのしかた…… 19
安全装置が作動したときの処置…… 21
故障かな？と思ったら…… 23
長期間使用しない場合・保守点検…… 25
アフターサービスについて…… 26
仕　様…… 27
寸法図…… 28
保証書…… 30

このたびは、ガスＦＦ暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

■ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。

■この取扱説明書の30ページが保証書になっています。内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

TOKYO GAS

556F-194(00)
GC-01

<RN-A451FF-G>

TOKYO GAS

販売店名

101347

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および機器への表示では機器を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

⚠	一般的な 危険・警告・注意	❗	必ず行う	⊘	一般的な禁止	⊘	火気厳禁
⊘	触れるな	⊘	分解禁止	⚠	発火注意	●	電源プラグを抜け

設置時の注意

⚠警告

●機器の設置はお買い上げの販売店またはもよりの「東京ガス」に依頼してください。

依頼

ご自分で設置工事をされ不備があると火災、一酸化炭素中毒、ガス漏れの原因になります。

●ガス接続は専門業者に依頼してください。

依頼

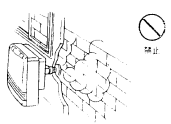
（ガス管は規定の強化ガスホースか金属管接続が必要です。）

正しく接続しないと、ガス漏れ、一酸化炭素中毒、火災の原因になります。

お買い上げの販売店またはもよりの「東京ガス」へご相談ください。

●燃焼排ガスがよどまないか確認する。

給排気トップは、十分に開放された空間で、燃焼排ガスの滞留しない空間が必要です。燃焼排ガスが障害物にあたって給気側に流入しますと、燃焼異常音が発生したり、不完全燃焼を起こしたり、運転停止したりする原因になります。



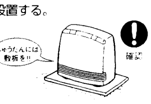
禁止

設置時の注意

⚠注意

●毛足の長いじゅうたんの上で使用する場合は、機器の底面より大きく安定の良い丈夫な板などを敷いて水平に設置する。

しかにじゅうたんの上に置くと、じゅうたんが温風の熱で変色することがあります。



しゅうたんには敷板を!!

確認

●電気カーペットや温水マットの上に設置しない。

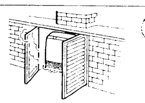
機器の重みで電気カーペットや温水マットが故障する原因になります。

また、電気カーペットや温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。

禁止

●温風吹出し口の前にギャラリ（格子）を取付けない。

温度調節が正しく行われず火災の原因になります。



禁止

使用時の注意

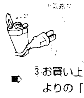
⚠危険

ガス漏れに気づいたとき。

ガス漏れに気づいたときは下記の①～③の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

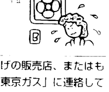
火をつけない。プラグの抜き差しをしない。

火気厳禁

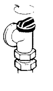


電気機器（換気扇など）のスイッチの「入・切」をしない

禁止

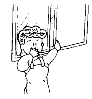


①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。



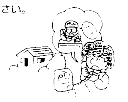
必ず行う

②窓や戸を開けガスを外へ出す。



③お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」に連絡してください。

必ず行う



給・排気筒の点検

●給・排気筒が正しく接続されているか、また給排気トップ先端部がふさがれていないか確認する。

確認

外れたり、ふさがれていると運転中に排ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒の原因になります

取扱説明書
RN－A451FF
RN－A451FF－G
RN－A451FF－S
11080130000 30
11080130000 31
11080130000 32
13
09
01

取扱説明書
RN－A451FF
RN－A451FF－G
RN－A451FF－S
11080130000 30
11080130000 31
11080130000 32
13
01

安全に正しくお使いいただくために

使用時の注意

⚠警告

使用ガス・電源について

●機器銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）、および電源（AC100V・50-60Hz）以外では使用できません。

表示以外で使用しますと、不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発点火および機器の故障の原因になります。

確認

この機器の銘板は、
本体右側面の下部
に貼ってあります。

12A・13A ▶ ガス種の確認
RHF-556FⅡ-G-4 ▶ 型式名
外壁用(FF-W)
都市ガス 12A・13A用
12A 5.95kW
13A 6.40kW
00・01 000001 ▶ 製造年月
リンナイ 株式会社
リンナイ 株式会社
定格電圧 AC100V ▶ 電源の確認
定格消費電力 48W
定格周波数 50-60Hz

銘板には製造年月も表示してあります。サービスを依頼されるときには忘れずに連絡してください。

※転居されたときにも、ガス種(ガスグループ)、および電源が一致していることを、必ず確認してください。

※わからない場合はお買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」に連絡してください。

排気について

●室内排気厳禁

異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります。

禁止

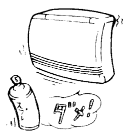
火災予防爆発予防

●スプレー缶（殺虫剤、ヘアースプレー、カセットコンロ用ボンベなど）を機器の前方に置かない。

熱でスプレー缶内の圧力が上がり爆発するおそれがあります。

●ガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのある物を近くで使用している際は、機器を使用しない。

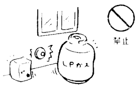
引火・爆発の原因になります。



禁止

●給排気トップの近くには危険物（ガソリン、シンナー、灯油、ガスボンベなどの引火物）を置かない。

爆発および引火・火災の原因になります。



給排気トップ

禁止

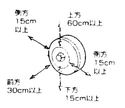
使用時の注意

⚠警告

火災予防爆発予防

●給排気トップ周辺の障害物（壁面等）とは、常に右図以上の距離を確保する。

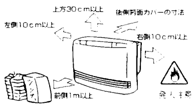
防火上必要な寸法です。



確認

●機器周辺は常に右図の離隔距離を確保し、燃えやすい物などを置かない。

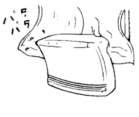
機器の上や周囲に燃えやすい物を置くと、火災の原因になります。



発火注意

●機器の上や周囲には燃えやすいものを置かない。また、可燃物（家具、カーテン、洗濯物など）を機器に近づけない。

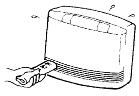
火災の原因になります。



発火注意

●温風吹出し口や空気吸込み口に、紙、布、異物などを入れたり、ふさいだりしない。

異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。



禁止

●火をつけたまま就寝や外出は絶対にしない。

予期せぬ事故の原因になります。

禁止

安全に正しくお使いいただくために

使用時の注意

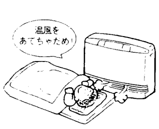
⚠警告

低温やけど予防

●温風をじかに長時間身体にあてないこと。

低温やけどの原因になります。また、体調悪化や健康障害の原因になります。

※比較的低い温度（40～60℃）でも長時間温風があたっていると低温やけどのおそれがあります。
特に乳幼児、お年寄、身体の不自由な方につき添いなしで使用しないでください。



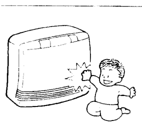
禁止

⚠注意

やけど・ケガ予防

●使用中および使用直後（5分程）は加湿皿への注水はしない。
温風吹出し口にふれない。ルーバーの風向変更はしない。

温風吹出し口及びその周辺は高温になっておりますのでやけどの原因になります。

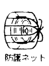


触れない

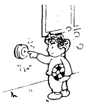
●給排気トップにふれないこと。（使用中高温）

やけど・ケガをする原因になります。

※お子様の手の届く位置へ設置されるときは、防護ネット（別売品）をご利用ください。



防護ネット



触れない

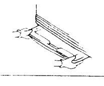
●機器の上に乗ったり物を乗せない。

落下・転倒などケガの原因になることがあります。また、機器の故障の原因になります。

禁止

●加湿皿の掃除は手袋をして行う。

ケガをすることがあります。



手袋をする

使用時の注意

⚠注意

やけど・ケガ予防

●温風吹出し口内部は熱交換器があり、高温です。
吸込み口内部はファンが回っています。指や鉛筆など入れない。

やけどやケガの原因になります。
※特に小さなお子様のいるご家庭などご注意ください。

禁止

●点検やお手入れのときに、温風吹出し口やエアフィルター部のすき間に指を入れないでください。

ケガの原因になります。

禁止

感電・火災予防

●電源コードを直接引っぱらない。

コードを直接引っぱるとコードの断線などで発熱・発火の原因になることがあります。抜くときはプラグを持ってください。

禁止

●電源プラグは根元まで確実に差し込む。

差し込みがゆるいと感電や発火の原因になります。

禁止

●電源プラグによる消火はしない。

電源プラグを抜いて運転を停止しますと感電・火災・過熱の原因になります。

禁止

●電源プラグは、ぬれた手で触らない。

感電やけがをすることがあります。

禁止

●電源コードは、破損したり加工したりしない。

感電・火災の原因になります。電源コードは、重い物を乗せたり、加熱したり、引っぱったりすると破損の原因になります。
（タコ足配線も火災の原因になることがあります。）

禁止

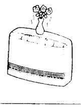
●電源プラグはときどきほこりをきれいに拭きとる。

長期間放置するとほこりなどによりプラグ発火の原因になります。

禁止

●浴室など高温・多湿・水のかかる場所には設置しない。また機器の上に花瓶や金魚ばちなどを置かない。

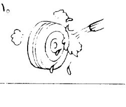
水がかかると、漏電、感電や火災の原因になります。



禁止

●給排気トップにホースなどで水をかけない。

機器内に水が入ると感電・故障の原因になります。



禁止

安全に正しくお使いいただくために

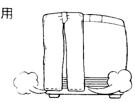
使用時の注意

⚠注意

暖房以外の使用禁止

●衣類の乾燥など暖房以外の用途には使用しない。

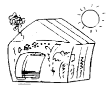
過熱・火災の原因になります。



禁止

●乾燥室・温室・動植物の飼育室など特殊な場所への設置はしない。

植物が枯れたり、動物が死亡する場合があります。

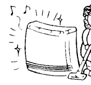


禁止

温風吹出し口の手入れ

●1ヶ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ず対流ファンが止まってから行ってください。

温風吹出し口のルーバーを、強く押さえたり、衝撃を加えたりしますとルーバーが折れたり曲がったりして、温風の方向が変わり、床（カーペット）などが変色することがあります。



掃除する

異常時の注意

⚠警告

●点火しない場合、ご使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、または使用途中で消火する場合はただちに運転を停止して、ガス栓を閉めてください。

必ず行う

異常のまま運転を続けますと、爆発や火災の原因になります。異常を感じたときは「故障かな？と思ったら」（23ページ）を参照してください。それでもおわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。

（地震、火災など緊急の場合）
地震、火災など緊急の場合は、迅速に使用を中止しガス栓を閉じる。

●ご自分での機器の分解・修理・移動や再設置はしないでください。

不備があると感電や火災、一酸化炭素中毒の原因になります。

分解・修理禁止

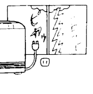
気をつけていただきたいこと

雷のときには

●雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントより抜いてください。

雷による一時的な過電流で電子部品が損傷することがあります。（使用していなくても電源プラグを差し込んだままですと損傷することがあります。）

使用中に電源プラグを抜きますと機器上部が熱くなったり故障の原因になる場合がありますので、雷が近づく前に運転を停止し、対流ファンが止ってから抜いてください。

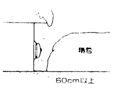


プラグを抜く

積雪に注意

●給排気トップの周囲に積雪、つららなどがないようにしてください。

積雪で覆われたり、つららの落下により破損したりして、排気がじゅうぶんに排出されなくなると機器の故障の原因になります。

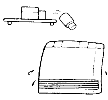


確認

落下物に注意

●棚の下など落下物の危険のある所では使用しないでください。

機器に落ちますと、機器が破損することがあります。



禁止

学校用および一般家庭用製品です。

●この機器は、学校用および一般家庭用としてつくられています。美容院、工場など、スプレーや化学薬品を使用したり、綿ぼこりの多い場所では使用しないでください。

禁止

フロンガスや塩素系溶剤は腐食性ガスの発生により金属がさびたり、健康を害したり、また機器故障の原因となります。

●業務用として使用されますと著しく機器の寿命が短くなりますので、定期的な点検をしてお使いください。

設置場所

●強い風の吹き込むところでは使用しないでください。

禁止

火が風で消えることがあります。

●ドアの近くに設置しないでください。

禁止

やけどなどのおそれがあり危険です。

●排ガスが室内に入りやすい場所には設置しないでください。

室内の空気がよごれるおそれがあります。

禁止

取扱説明書
RN-A151FF
RN-A151FF-G
RN-A151FF-S
110801300030
110801300031
110801300032
13
14
01

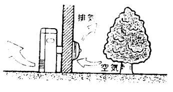
機能と特長

はじめまして、
このガスFF暖房機は、お部屋を快適に暖かくするようにと、次のような特長をそろえました。
機能と特長をじゅうぶんに活用していただき、暖かい冬をお過ごしください。

FFタイプ

クリーン暖房です。

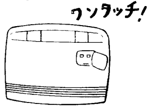
屋外より燃焼に必要な空気を取入れ、燃焼排ガスを屋外へ排出する強制給排気方式（FF方式）ですから清潔・安心です。



ワンプッシュ点火

カンタン操作です。

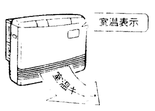
運転・停止は、運転スイッチを押すだけのワンプッシュ操作です。
☞14ページ参照



室温調節・室温表示機能付

お部屋の中は、快適暖房です。

お部屋の温度を、お好みの室温に設定しておくと調節機能（ガス比例制御式）が、ガス量と風量をコントロールし、快適な室温に保ちます。設定室温・現在室温は、ランプで表示します　☞15ページ参照

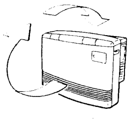


また、室温表示ランプで異常時の故障表示を表示しお知らせします
☞21ページ参照

温風下吹出し

足もとから暖かい。

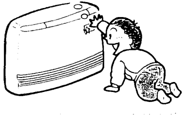
温風は、足もとから吹出します。部屋の空気を循環させせながら暖房するのでむらが少なく快適です。



操作ふたカギ付

操作ふたはカギができます。

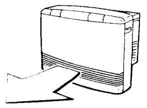
小さなお子様がいたずらしても、勝手に運転しないよう、操作ふたはカギができます。
☞14ページ参照



急速暖房運転機能付

寒い朝でもすぐに暖か。

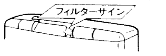
通常より約10%のパワーアップ運転で、す早く暖めます。　☞16ページ参照



フィルターサイン付

エアフィルターのほこりの詰まりをお知らせします。

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせするフィルターサイン付。サインが点滅したら、フィルターの掃除をしてください。
☞20ページ参照



体感温度制御機能付

快適な暖房を行います。

暖房立上がり時、室内の状態に合った快適な暖房を行うよう、温度制御機能が付いています。　☞18ページ参照

記憶機能付

設定室温を忘れません。

たとえ停電しても、設定室温の選択は記憶しています。　☞16ページ参照

加湿皿付

乾燥から守ります。

吹出し口の内部に加湿皿が付いています。
☞17ページ参照

※くわしくは参照ページをごらんください。

取扱説明書
RN-A151FF
RN-A151FF-G
RN-A151FF-S
110801300030
110801300031
110801300032
13
01

各部の名称とはたらき

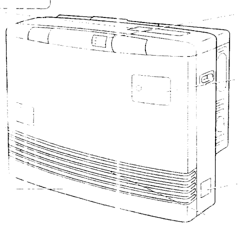
FF暖房機の各部の名称とはたらきを紹介します。

外　　観

注意ラベル
使用上での注意事項が表示してあります。ご使用前にお読みください。

加湿皿
内部に加湿皿があります。
☞17ページ参照

アンダーカバー
加湿皿に注水するときに外します。
☞17ページ参照



表示部
☞12ページ参照

操作部
ふたの中にあります。
☞12ページ参照

銘板
ガス種・電源などが表示してあります。
☞13ページ参照

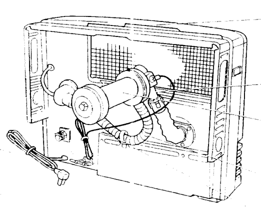
温風吹出し口
温風の出口です。

室温サーミスター
室温を検知します。

ガス接続口
ガスの取入口です。

電源コード

電源プラグ



エアフィルター
空気中のほこりが機器内に入るのを防ぎます。

排気スライド管

給排気トップ

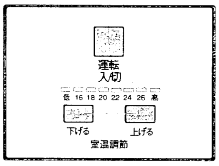
給気筒

排気筒外れ検知リード線

各スイッチは、操作したときに「ピッ」と音がします。

操作部

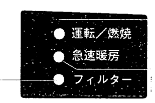
運転スイッチ
運転・停止するためのスイッチです。
☞14ページ参照



室温表示ランプ
現在の室温を点滅して表示します。（ただし感温部分の温度です。）
設定室温を点灯して表示します。
☞15ページ参照

室温調節スイッチ
お好みの室温に調節するためのスイッチです。☞15ページ参照

表示部



フィルターサイン
エアフィルターのほこり詰まりをお知らせします。
（赤色点滅）
☞20ページ参照

急速暖房ランプ
急速暖房運転中であることを表すランプです。
☞16ページ参照

運転/燃焼ランプ
（緑色）運転中に点灯します。
（赤色）燃焼中に点灯します。
☞14ページ参照

取扱説明書
RN－A151FF
RN－A151FF－G
RN－A151FF－S
1108013000030
1108013000031
1108013000032
13
12
01

使用方法

FF暖房機の使いかたです。お使いになられるときには必ず1～8ページの「安全に正しくお使いいただくために」をお読みのうえ、安全な状態で使用してください。

初めてお使いになるときは

⚠警告

確認
- 機器銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）と使用ガスが合っているか確認してください。
- 電源、電圧がAC100V（50-60Hz）であることを確認してください。

■ガス種・電源・製造年月の確認

ガス種・電源（定格）電圧・製造年月は、機器右側面の銘板に表示してあります。

12A・13A ▶ ガス種の確認
RHF-556F Ⅱ-G-4 ▶ 型式名
外壁用(FF-W)
都市ガス 12A・13A用
12A 5.95kW
13A 6.40kW
00・01 000001 ▶ 製造年月
リンナイ 株式会社
リンナイ 株式会社
定格電圧 AC100V ▶ 電源の確認
定格消費電力 48W
定格周波数 50-60Hz

銘　板
（例、13A・12A用）

■電源コードおよび電源プラグの確認

⚠注意

確認
- 電源コードが引き回しで放熱（排気筒の放熱など）を受けない所にあるか確認してください。

電源プラグをコンセントに確実に差し込み接続してください。

■お部屋のガス栓を全開にします。

暖房シーズン前に注意していただきたいこと

■給・排気筒接続の確認

⚠危険

確認
- この暖房機をお使いになるシーズンの前には、給・排気筒が抜けたり、折れ曲がったりしていないか必ず確認してください。

■機器本体と給排気トップ周辺の確認

⚠警告

確認
- 機器本体・給排気トップの周辺にスプレー缶、ガソリン、ベンジンなど引火物や可燃物が置かれていないか確認してください。

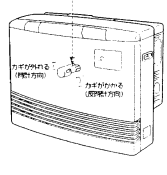
お願い
給・排気筒の異常が見つかりましたら、ご使用にならないで、お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。

操作ふたのカギのしかた

- 小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、操作部のふたはカギができる様になっています。
- 付属品の専用キーでカギをしてください。
〔キーはカギの解除中は操作ふたより抜けません〕

お願い
専用キーを紛失されますと、カギがかかったまま開かなくなりますので、大切に保管してください。（付属品として2個入っています。）

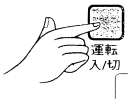
左（反時計方向）へ回せばカギがかかります。
右（時計方向）へ回せばカギが外せます。



運転のしかた

■運転スイッチを押します。

- 「運転／燃焼」ランプが緑色に点灯し、約20秒後にスパーク音がします。
点火すると、「運転／燃焼」ランプが緑色から赤色に変わり、バーナーに点火したことをお知らせします。
- 「運転／燃焼」ランプが赤色に変わってから約15秒後に温風がでます。



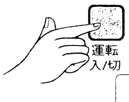
● 運転／燃焼
急速暖房
フィルター

お願い
- 初めてご使用になるときや、しばらく使わなかったときは、運転操作をしても配管内に空気があるため、1回の操作で点火しないことがあります。
- スパーク音がして、約20秒程たっても点火しないときには、自動的に運転を停止します。そのときには1度運転スイッチを押した後、再度運転操作を行ってください。

停止のしかた

■運転スイッチを押します。

- 「運転／燃焼」ランプが消えます。
- 消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。（機器内の温度が低くなるまで冷やすためです。）
この間は、電源プラグを抜かないでください。



運転／燃焼
急速暖房
フィルター

⚠注意

禁止
- 機器の運転中は、お部屋のガス栓の操作による停止や、電源プラグの引き抜きによる停止を行わないでください。故障の原因になります。

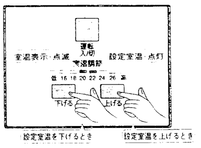
取扱説明書
RN－A151FF
RN－A151FF－G
RN－A151FF－S
1108013000030
1108013000031
1108013000032
13
01

使用方法

室温調節のしかた

■「室温調節」スイッチを押し、室温を設定します。

- ●初めて運転されるときは、設定室温が22℃にセットされています。
- ●室温表示ランプを見ながら「室温調節」スイッチを押し、ご希望の室温にセットしてください。
- ●設定室温は「低」(約10℃)、「16」〜「26」、「高」(連続で強燃焼)の範囲でセットできます。



室温表示と設定室温が同じ温度になった場合、室温表示ランプは点灯表示を1個だけします。

- ●「室温調節」スイッチでセットした設定室温よりも、現在室温の方が高いときは、点火後、約90秒で、室温コントロールが働き消火します。設定室温よりも現在室温が低くなるまで再度点火動作に入りません。
- ●自動室温調節により、燃焼が停止するときがあります。そのときは、「運転・燃焼」ランプが赤色から緑色に変わります。
- ●室温表示は、機器裏面の室温サーミスターの温度を表示していますので、お部屋の温度とは若干異なります。室温表示は目やすとしてください。
- ●秋口、春先などは家屋の構造などによって、室温表示が設定室温より高くなることがあります。

急速暖房運転

- ●寒い朝など、お部屋を早く暖めるために設定室温より現在室温が低い場合に限って、運転開始から15分以内の急速暖房運転を自動的に行います。
- ●急速暖房運転中は表示部の「急速暖房」ランプが点灯します。

● 運転・燃焼
● 急速暖房
○ フィルター

- ●運転開始から15分以内に限って強燃焼よりさらに大きな能力を出して運転しますが、お部屋の温度が設定室温（室温調節スイッチでセットされた温度）より高いときや運転スイッチを入れてから15分以上経過したときは、急速暖房運転はされません。
- ●再度急速暖房運転を行いたいときは、一旦停止させてから、再度運転操作をしてください。

記憶機能

- ●電源プラグを抜いたり、停電しても一度セットした設定室温は記憶しています。
- ●次回運転するときは、同じ設定となります。

使用方法

お部屋が乾燥する時は、加湿皿へ注水し加湿してください。

加湿皿への注水のしかた

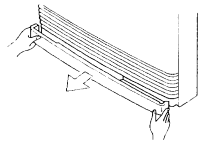
■アンダーカバーを取外します。

アンダーカバーの左右に手をあてて手前に引っぱり取外します。

⚠注意

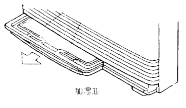
禁止

- ●使用中および使用直後（5分程）は、加湿皿への注水は行わないでください。吹出し口周辺や加湿皿は熱くなっており、やけどをするおそれがあります。



■加湿皿をコツンと止まるところまで引出し、注水します。

注水が終わりましたら、水をこぼさないように静かにもとにもどし、アンダーカバーを取付けてください。水がこぼれますと汚れるばかりでなく機器が腐蝕し、いたむ原因になります。



- ●加湿皿に注水時、水位穴より水が覗いたら、それ以上の注水は行わないでください。（容量、約1000cc）
- ●お部屋が結露しやすい状態のときは、注水をさけてください。
- ●加湿量は（強連続運転、室温20℃にて）1時間あたり約130ccです。加湿量が不足の場合、市販の加湿器をご使用ください。

風向き調節のしかた

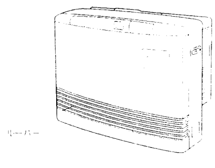
■風向きは左右にかえることができます。

ドライバーなど適当な棒で左右ルーバーの向きをかえ調節します。

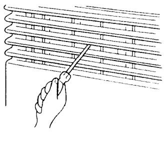
⚠注意

禁止

- ●使用中および使用直後（5分程）は、風向きの調節は行わないでください。吹出し口周辺は熱くなっており、やけどをするおそれがあります。



- ●調節は何回も行うとルーバーが折れる場合がありますので、5〜6回程度までとし、それ以上は行わないでください。
- ●上下ルーバーは固定式ですので調節できません。



体感温度制御

室内の状態に合った快適な暖房を行うよう体感温度制御機能がついています。

- ●暖房立上がり時に室温サーミスターがキャッチした情報をもとに、快適な暖房効果を得るために暖房能力を自動的に調節し、早く快適に設定室温になります。

お手入れのしかた

安全にお使いいただけるよう点検とお手入れは定期的に行ってください。

日常の点検

■機器が冷えているときに、行ってください。

⚠危険

●給、排気筒の接続部がはずれていないか確認してください。

⚠警告

●エアフィルター、加湿皿以外の部品は絶対に分解しないでください。

⚠注意

●給排気トップにカバーなどがかぶせてあったり、近くに可燃物など置いていないか確認してください。

●ガス管、電源コードなど器具部に触れたり破損していないか確認してください。

器体のお手入れ

やわらかい布をぬるま湯でぬらして、よくしぼってから拭いてください。

●ベンジン、シンナーなど揮発性の物は絶対にご使用にならないでください。
塗装の色があせたり樹脂の部品が変形したりします。

●機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり読めなくなったときは、やわらかい布などでそれを拭き取ってください。また、お手入れの際には、はがれないようにご注意ください。もしはがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」で新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

加湿皿のお手入れ

●加湿皿が水アカやゴミで汚れたときは加湿皿を引出して水洗いしてください。

●掃除が終わりましたら、もとどおりに加湿皿を取付けてください。

●加湿皿は、ホーロー仕上げになっています。床へ落としたり衝撃を加えたりすると、ホーローが破損する場合があります。

■加湿皿の取外しかた

●加湿皿を引出してください。（☞[illegible]ページ参照）
給水時の位置まで引出した後、加湿皿の左右を強く手前に引っぱると外れます。必ず水の入っていない状態で行ってください。（水が入っている時は、スポンジ等で水を取除いてください。）

⚠注意

●加湿皿の清掃・お手入れは、ケガを防ぐために手袋をはめて行ってください。

温風吹出し口のお手入れ

●1ケ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。このときは、必ず運転を止め、機器が冷えてから行ってください。

●温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがありますが、異常ではありません。
やわらかい布で、拭き取ってください。

掃除・お手入れは、ケガを防ぐためにも手袋をはめて行うことをおすすめします。

エアフィルターのお手入れ

フィルターサインが点滅したときは必ず掃除をしてください。

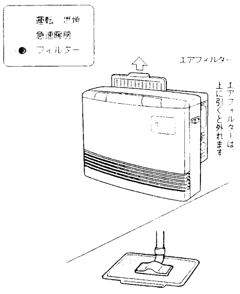
●エアフィルターに、ほこりやゴミがたまると、フィルターサインが点滅します。このときは必ず運転を止め、機器が冷えてから、すみやかに掃除してください。

●フィルターサインが点滅していなくても、ほこりがたまっていると思われるときは、お部屋の掃除などのときといっしょに、1週間に1回程度掃除されると簡単で気持ちよくお使いいただけます。

●エアフィルターは、取外すことができますのでフィルターの表・裏のほこりを電気掃除機や、はたきでよく掃除してください。

●油などで特に汚れたときは、洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってから、しゅうぶんに乾燥させてください。

●掃除が終わりましたら、確実にエアフィルターを取付けてください。



⚠注意

●エアフィルターを外したまま運転すると故障の原因になります。

●フィルターサインが点滅したままご使用を続けますと、機器内が異常過熱し、自動的に運転を停止することがあります。

●停止すると室温表示ランプの20と、「運転／燃焼」ランプが点滅し、安全装置が働いたことをお知らせします。
このようなときは、エアフィルターをすみやかに掃除してください。（☞21ページ参照）

● 運転／燃焼
点滅

室温表示ランプ □□□▬□□□□
低 16 18 20 22 24 26 高
点滅

取扱説明書
RN－A451FF
RN－A451FF－G
RN－A451FF－S
1108013000 30
1108013000 31
1108013000 32
13
14
01

安全装置が作動したときの処置

万一のとき、以下の安全装置が働きガスを止めます。安全装置が働いたときは、表示部の故障表示と「運転／燃焼」ランプの点滅でお知らせします。

安全装置作動時の表示		安全装置	働き
「室温表示」ランプ	「運転／燃焼」ランプ		
▬▬▬□□□□□ 低 16 18 20 22 24 26 高 「低」「16」「18」点滅		スパーク安全装置	点火時スパークが正常に飛ばないときに作動し運転を停止させます。
▬□□□□□□□ 低 16 18 20 22 24 26 高 「低」点滅		立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えた場合に安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。
□▬□□□□□□ 低 16 18 20 22 24 26 高 「16」点滅	● 点滅 （赤色）		点火時、バーナーが着火しなかったときなどに安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。
□□□▬□□□□ 低 16 18 20 22 24 26 高 「20」点滅 ※フィルターサイン点滅		過熱防止装置 （温度スイッチ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。
		過熱防止装置 （温度ヒューズ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。
□□□□□□□□ 低 16 18 20 22 24 26 高 消灯	消灯	過電流防止装置 （電気ヒューズ）	過電流が流れたときに、ヒューズを切り運転を停止させます。
□□□□□□□□ 低 16 18 20 22 24 26 高 消灯	停電 消灯	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き、ガス通路を止め運転を停止させます。
▬▬▬▬▬▬▬▬ 低 16 18 20 22 24 26 高 全点滅	非通電 （2秒以上の停電） ● 点滅 （赤色）		
□□□□□□▬▬ 低 16 18 20 22 24 26 高 「26」「高」点滅	● 点滅 （赤色）	排気筒外れ検知装置	排気筒が外れたときに作動し、運転を停止させます。

安全装置が作動したあと、点検して再点火しても、たびたび同じような作動を繰返すような場合や、下表の安全装置作動時の表示にない表示が出たときは、お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。

原因	処置方法
点火装置の故障のときに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。
ガス栓が開ききらなかったときや、強い風が吹いたときなどに作動します。	点検後、再運転してください。
ガス栓が閉まっていたり、開ききらなかったときなどに作動します。	
エアフィルターがほこり詰まりしていたり、または温風吹出し口に障害物があるときなどに作動します。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取除いた後しばらく（5～6分）してから再運転してください。（電源プラグは対流ファンが回っているあいだは抜かないでください。）
異常過熱状態になったときに作動します。	機器を冷やしても再運転できません。修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。
電気回路がショートしたときなどに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。
停電したときに作動します。	通電したら、再運転してください。（停電中は、ガス栓を閉めておいてください。）
強い外力などにより排気筒が外れたときに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。

取扱説明書
RN－A451FF
RN－A451FF－G
RN－A451FF－S
1108013000 30
1108013000 31
1108013000 32
13
01

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください。

現　　象	点検のポイント	参照ページ
点火スイッチを押しても運転しない。 （「運転・燃焼」ランプが緑色点灯しない）	●電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。	13 — 21
点火しない （「運転・燃焼」ランプが赤色点灯に変わらない）	●お部屋のガス栓が全開になっていますか。 ●ガス管内（ガスホース）に空気が残っていませんか。	13 14
使用中に消火する	●エアフィルターに、ほこりがたまっていませんか。 （フィルターサインは点滅していませんか） ●温風吹出し口がふさがっていませんか。 ●給排気トップの先端がふさがっていませんか。 ●室温調節が働いていませんか。 （「運転・燃焼」ランプが緑色で点灯している）	20 4 8 15
よく暖まらない	●設定室温が低くありませんか。 ●お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●お部屋のガス栓は全開になっていますか。 ●機器の前方にものが置いてありませんか。	15 — 13 4
ガス臭い	●ガスの接続は、確実ですか。 ●強化ガスホースがいたんでいませんか。	1

こんなときは故障ではありません。

現　　象	原因と対策
シーズン始めや、長時間運転しなかった後、なかなか点火しない。（「運転・燃焼」ランプが赤色点灯しない）	点火（「運転・燃焼」ランプが赤色点灯）するまで点火操作を繰返します。
初めて運転したときや、シーズン始めには、煙やにおいが出る。	内部の熱交換器などに付着している油やほこりが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。また、フローリングのワックスなどが温風に加熱されて、におうことがあります。
点火したときや、消火した後「コツン」「コツン」という音がする。	ガス通路を開閉するための電磁弁（電気で開閉するガス弁）が作動するときの音です。
点火したとき、「ボッ」という音がする。	点火音がする場合があります。
運転してもすぐ温風が出てこない。	冷風を出さないようにしてあります。機器内部が暖まると、自動的（点火後約15秒程して）に温風が出はじめます。
点火後や、消火後に「チリ」「チリ」とキシミ音が出る。	熱交換器などが加熱や冷却される際に金属が膨張、収縮して起こる音です。
停止してもすぐに対流ファン（温風）が停止しない。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしたが点火しない。	過熱防止装置が作動した可能性があります。 内部が冷えるまで数分間待ってから再度、運転操作をしてください。

このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。

⚠警告

分解・修理禁止　不完全な処置は、事故のもとになりますので、絶対にお客様ご自身での分解、修理はしないでください。

長期間使用しない場合・保守点検

シーズンオフ（長期間使用しない場合）

■シーズンオフには、お手入れをしてください。　（☞19ページ参照）
- ●フロントカバーを外し、加湿皿の水を取出してください。　（☞19ページ参照）
- ●エアフィルターのほこりを取除いてください。　（☞20ページ参照）
- ●よくお手入れのうえ、ガス栓を閉め、電源プラグはコンセントから必ず抜いてください。

■「取扱説明書」を紛失しないようにしてください。

■シーズンオフにも設置したままとされることが原則です。

■やむをえず取外して収納する場合は、お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へ作業をご依頼ください（有料）。

⚠警告

依頼
- ●お客様自身で移動したり、設置したりしないでください。
- ●機器の下にあるじゅうたんや畳などを交換する場合はお買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご相談ください（作業が必要な場合は有料です）。

3年毎の保守点検について

- ●FF暖房機を長期間、快適にお使いいただくためには、日頃のお手入れはもちろんですが、定期的な保守点検が必要です。3年毎の保守点検をおすすめします。
- ●保守点検の費用はお客様のご負担になります。

■保守点検の内容

●専門のサービス員がFF暖房機の性能、機能について正常であるかを診断し、必要に応じて修理作業、簡単な清掃を行います。
（修理が必要なときは、お客様にご相談のうえ、実施するか否かを決定します。）

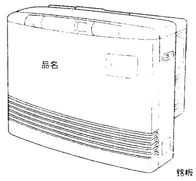
点検項目は次の内容です。
1. 設置状態（給・排気筒接続、ガス接続）
2. 燃焼室周辺
3. ガス通路
4. 電気特性
5. 操作性
6. 安全装置

アフターサービスについて

■サービスを依頼するときは、

23ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明な場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、または、もよりの「東京ガス」へご依頼ください。

アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
（1）おところ（建物名、部屋番号）、お名前、電話番号、道順（付近の目印等）
（2）品　名　　RN-A451FF-G
　　　　　　　FF暖房機
（3）製造年月（機器右側面の銘板）、ガスの種類
　　（詳しくは13ページをご覧ください。）
（4）現　象
　　（表示ランプの状態などできるだけ詳しく）
（5）訪問ご希望日



■転居されるときは

⚠警告

依頼　●ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。電源の周波数にも50Hz、60Hzがあります。ガスや電源の種類が異なる地域へ転居されるときには、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスや電源の種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。改造による費用は保証期間中でも有料となります。

●この機器は上記のどのガス種の供給地域においても、部品の交換や調整によりご使用になれます。

■据付場所を変更するときは

⚠警告

依頼　●据付場所を変更されるときは、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご依頼ください。

■保証について

- ●取扱説明書の30ページが保証書になっています。
  必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ●無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

■補修用性能部品の最低保有期間について

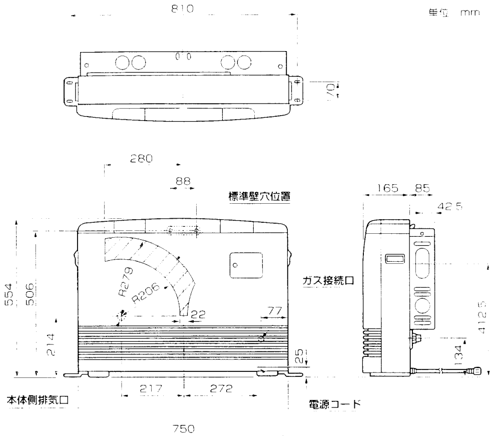
- ●補修用性能部品の最低保有期間は通商産業省の指導により、当製品の製造打切り後7年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

仕様

品名		RN-A451FF-G
型式名		RHF-556FⅡ-G-4
種類	燃焼方式	強制燃焼式
	給排気方式	密閉式
	放熱方式	強制対流式
点火方式		連続放電点火
暖房のめやす	一般木造	7～13畳
	鉄筋および断熱木造	9～18畳
外形寸法(単位mm)		高さ554×幅750×奥行250（本体165）
質量（本体）		23kg
電気関係	電源	AC100V　50-60Hz
	消費電力	48W（停止時6W）
	電源コード長さ	2m
給排気筒	壁貫通部穴径	80mm
	取付壁穴	115～240mm
	延長最大長さ	4m3曲り
安全装置		過熱防止装置（温度サーミスター、温度スイッチ、温度ヒューズ） 過電流保護装置（電流ヒューズ） 停電時安全装置 立消え安全装置 排気筒外れ検知装置
ガス接続		TU　1／2（強化ガスホース接続）
付属品		標準据付け部品一式 取扱説明書（保証書付）　事業所一覧 設置工事説明書

品名	型式名	使用ガス 使用ガスグループ	1時間当りの ガス消費量
RN-A451FF-G	RHF-556FⅡ-G-4	13A	6.40kW
		12A	5.95kW

寸法図



MEMO

保証書

保証書

型式名　RHF-556FⅡ-G-4

品名　RN-A451FF-G　ガスFF暖房機

上記、機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガスの供給区域内において、都市ガス用としてご使用になる場合、本保証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1) 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から3年間とし機器本体を対象とします
(2) 万一故障の場合はお買い上げの販売店、もしくはもよりの東京ガスへお申し出ください。
(3) サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4) 保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
(イ) 取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合、
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下物による故障および損傷。
(ハ) 火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
(ニ) お買い上げの販売店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
(ホ) 機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合、ただし、当社都合の場合はのぞきます。
(ヘ) 本証書を紛失された場合
(5) 無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店、またはもよりの東京ガス　支社営業所にお問い合わせください。

東京ガス株式会社　〒105-8527　東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 代表 03（3433）2111

修理記録

年月日	修理内容	サービス員印

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日	
販売店名		扱者印
住所		
電話番号		

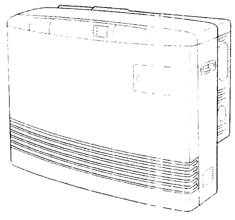
お客様へ

1. この保証書をお受取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください
4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証書付

ガスFF暖房機
取扱説明書

品　名　RN-A451FF-S
型式名　RHFS-556FⅡ-4
機器コード　11-080-13-00032



もくじ　ページ
安全に正しくお使いいただくために …… 1
機能と特長 …… 9
各部の名称とはたらき …… 11
使用方法 …… 13
　初めてお使いになるときは …… 13
　暖房シーズン前に注意していただきたいこと …… 13
　操作ふたのカギのしかた …… 14
　運転のしかた …… 14
　停止のしかた …… 14
　室温調節のしかた …… 15
　急速暖房運転 …… 16
　記憶機能 …… 16
　加湿皿への注水のしかた …… 17
　風向き調節のしかた …… 18
　体感温度制御 …… 18
お手入れのしかた …… 19
安全装置が作動したときの処置 …… 21
故障かな？と思ったら …… 23
長期間使用しない場合・保守点検 …… 25
アフターサービスについて …… 26
仕　様 …… 27
寸法図 …… 28
保証書 …… 30

このたびは、ガスＦＦ暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
■ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。
■この取扱説明書の30ページが保証書になっています。内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

TOKYO GAS

<RN-A451FF-S>

TOKYO GAS

販売店名

6F-195(00)
GC-01

101356

取扱説明書	RN-A451FF RN-A451FF-G RN-A451FF-S	110801300030 110801300031 110801300032	13	17	01

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および機器への表示では機器を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

⚠ 一般的な危険・警告・注意	❗ 必ず行う	⃠ 一般的な禁止	⃠ 火気厳禁
⃠ 触れるな	⃠ 分解禁止	⚠ 発火注意	● 電源プラグを抜け

設置時の注意

⚠警告

●機器の設置はお買い上げの販売店またはもよりの「東京ガス」に依頼してください。（依頼）

「自分」で設置工事をすると不備があると、火災、一酸化炭素中毒、ガス漏れの原因になります。

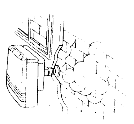
●ガス接続は専門業者に依頼してください。（依頼）

ガス管は規定の強化ガスホースか金属管接続が必要です。

正しく接続しないと、ガス漏れ、一酸化炭素中毒、火災の原因になります。

お買い上げの販売店またはもよりの「東京ガス」にご相談ください。

●燃焼排ガスがよどまないか確認する。



禁止

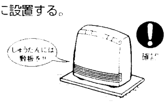
給排気トップは、十分に開放された空間で、燃焼排ガスの滞留しない空間が必要です。
燃焼排ガスが障害物にあたって給気側に流入しますと、燃焼異常が発生したり、不完全燃焼を起こしたり、運転停止したりする原因になります。

設置時の注意

⚠注意

●毛足の長いじゅうたんの上で使用する場合は、機器の底面より大きく安定の良い丈夫な板などを敷いて水平に設置する。

じかにじゅうたんの上に置くと、じゅうたんが温風の熱で変色することがあります。


じゅうたんには敷板を!

確認

●電気カーペットや温水マットの上に設置しない。

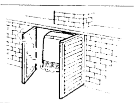
機器の重みで電気カーペットや温水マットが故障する原因になります。

また、電気カーペットや温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。

禁止

●温風吹出し口の前にギャラリ（格子）を取付けない。

温度調節が正しく行われず火災の原因になります。



禁止

使用時の注意

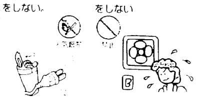
⚠危険

ガス漏れに気づいたとき。

ガス漏れに気づいたときは下記の①～③の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

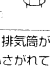
火をつけない。
プラグの抜き差しをしない。

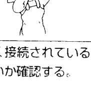
電気機器（換気扇など）のスイッチの「入・切」をしない

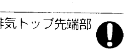


火気厳禁　禁止

1 すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。 ➡ 2 窓や戸を開けガスを外へ出す。 ➡ 3 お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」に連絡してください。







必ず行う　必ず行う

給・排気筒の点検

●給・排気筒が正しく接続されているか、また給排気トップ先端部がふさがれていないか確認する。（確認）

外れたり、ふさがれていると運転中に排ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒の原因になります。

取扱説明書	RN-A451FF RN-A451FF-G RN-A451FF-S	110801300030 110801300031 110801300032	13	01

安全に正しくお使いいただくために

使用時の注意

⚠警告

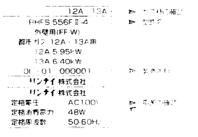
使用ガス・電源について

● 機器銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）、および電源（AC100V・50-60Hz）以外では使用できません。

表示以外で使用しますと、不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発点火および機器の故障の原因になります。

確認

この機器の銘板は、本体右側面の下部に貼ってあります。



12A・13A

RHFS-556FⅡ-4

外壁用(FF-W)

都市ガス 12A・13A用

12A 5.95kW

13A 6.40kW

00-01 000001

リンナイ株式会社

リンナイ株式会社

定格電圧 AC100V

定格消費電力 48W

定格周波数 50-60Hz

銘板には製造年月も表示してあります。サービスを依頼されるときには忘れずに連絡してください。

※転居されたときにも、ガス種（ガスグループ）、および電源が一致していることを、必ず確認してください。

※わからない場合はお買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」に連絡してください。

排気について

● 室内排気厳禁

異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります。

禁止

火災予防 爆発予防

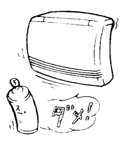
● スプレー缶（殺虫剤、ヘアースプレー、カセットコンロ用ボンベなど）を機器の前方に置かない。

熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発するおそれがあります。

禁止

● ガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのある物を近くで使用している際は、機器を使用しない。

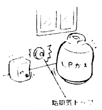
引火・爆発の原因になります。



● 給排気トップの近くには危険物（ガソリン、シンナー、灯油、ガスボンベなどの引火物）を置かない

爆発および火災の原因になります。

禁止



使用時の注意

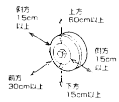
⚠警告

火災予防 爆発予防

● 給排気トップ周辺の障害物（壁面等）とは、常に右図以上の距離を確保する。

防火上必要な寸法です

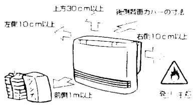
確認



● 機器周辺は常に右図の離隔距離を確保し、燃えやすい物などを置かない。

機器の上や周囲に燃えやすい物を置くと、火災の原因になります。

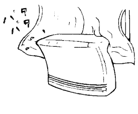
発火注意



● 機器の上や周囲には燃えやすいものを置かない。また、可燃物（家具、カーテン、洗濯物など）を機器に近づけない。

火災の原因になります。

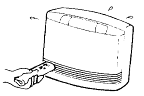
発火注意



● 温風吹出し口や空気吸込み口に、紙、布、異物などを入れたり、ふさいだりしない。

異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。

禁止



● 火をつけたまま就寝や外出は絶対にしない。

予期せぬ事故の原因になります。

禁止

取扱説明書

RN－A151FF
RN－A151FF－G
RN－A451FF－S

110801300030
110801300031
110801300032

13
18
01

安全に正しくお使いいただくために

使用時の注意

⚠警告

低温やけど予防

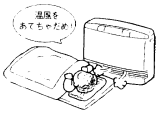
● 温風をじかに長時間身体にあてないこと。

低温やけどの原因になります。また、体調悪化や健康障害の原因になります。

※比較的低い温度（40～60℃）でも長時間温風があたっていると低温やけどのおそれがあります。

特に乳幼児、お年寄り、身体の不自由な方にはご注意いただいて使用しないでください。

禁止



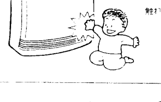
⚠注意

やけど・ケガ予防

● 使用中および使用直後（5分程）は加湿皿への注水はしない。温風吹出し口にふれない。ルーバーの風向変更はしない。

温風吹出し口及びその周辺は高温になっておりますので、やけどの原因になります。

触れない

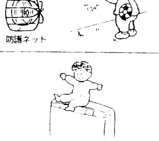


● 給排気トップにふれないこと。（使用中高温）

やけどやケガをする原因になります。

※お子様の手の届く位置へ設置されるときは、防護ネット（別売品）をご利用ください。

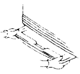
触れない



● 機器の上に乗ったり物を乗せない。

落下、転倒などケガの原因になることがあります。また、機器の故障の原因になります。

禁止



● 加湿皿の掃除は手袋をして行う。

ケガをすることがあります。

手袋をする

使用時の注意

⚠注意

やけど・ケガ予防

● 温風吹出し口内部は熱交換器があり、高温です。吸込み口内部はファンが回っています。指や鉛筆など入れない。

やけどやケガの原因になります。

※特に小さなお子様のいるご家庭などご注意ください。

禁止

● 点検やお手入れのときに、温風吹出し口やエアフィルター部のすき間に指を入れないでください。

ケガの原因になります。

禁止

感電・火災予防

● 電源コードを直接引っぱらない。

コードを直接引っぱるとコードの断線などで発熱・発火の原因になることがあります。抜くときはプラグを持ってください。

禁止

● 電源プラグは根元まで確実に差し込む。

差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。

● 電源プラグによる消火はしない。

電源プラグを抜いて運転を停止しますと感電、火災、過熱の原因になります。

禁止

● 電源プラグは、ぬれた手で触らない。

感電やけがをすることがあります。

禁止

● 電源コードは、破損したり加工したりしない。

感電、火災の原因になります。電源コードは、重い物を乗せたり、加熱したり、引っぱったりすると破損の原因になります。

（タコ足配線も火災の原因になることがあります。）

禁止

● 電源プラグはときどきほこりをきれいに拭きとる。

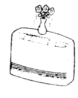
長期間放置するとほこりなどによりプラグ発火の原因になります。

禁止

● 浴室など高温・多湿・水のかかる場所には設置しない。また機器の上に花瓶や金魚ばちなどを置かない。

水がかかると、漏電、感電や火災の原因になります。

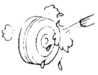
禁止



● 給排気トップにホースなどで水をかけない。

機器内に水が入ると感電・故障の原因になります。

禁止



取扱説明書

RN－A151FF
RN－A151FF－G
RN－A451FF－S

110801300030
110801300031
110801300032

13

01

安全に正しくお使いいただくために

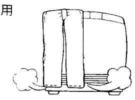
使用時の注意

⚠注意

暖房以外の使用禁止

●衣類の乾燥など暖房以外の用途には使用しない。

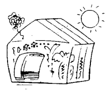
過熱や火災の原因になります



禁止

●乾燥室・温室・動植物の飼育室など特殊な場所への設置はしない。

植物が枯れたり、動物が死亡する場合があります。



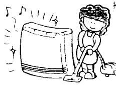
禁止

温風吹出し口の手入れ

●1ヶ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ず対流ファンが止まってから行ってください。

温風吹出し口のルーバーを、強く押さえたり、衝撃を加えたりしますとルーバーが折れたり曲がったりして、温風の方向が変わり、床(カーペット)などが変色することがあります。

掃除する



異常時の注意

⚠警告

●点火しない場合、ご使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、または使用途中で消火する場合はただちに運転を停止して、ガス栓を閉めてください。

必ず行う

異常のまま運転を続けますと、爆発や火災の原因になります。異常を感じたときは「故障かな？と思ったら」(23ページ)を参照してください。それでもおわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。

地震、火災など緊急の場合：

地震、火災など緊急の場合は、迅速に使用を中止しガス栓を閉じる。

●ご自分での機器の分解・修理・移動や再設置はしないでください。

不備があると感電や火災、一酸化炭素中毒の原因になります。

分解、修理禁止

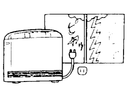
気をつけていただきたいこと

雷のときには

●雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントより抜いてください。

・雷による一時的な過電流で電子部品が損傷することがあります。(使用していなくても電源プラグを差し込んだままですと損傷することがあります。)

使用中に電源プラグを抜きますと機器上部が熱くなったり故障の原因になる場合がありますので、雷が近づく前に運転を停止し、対流ファンが止ってから抜いてください。

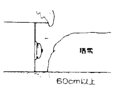


プラグを抜く

積雪に注意

●給排気トップの周囲に積雪、つららなどがないようにしてください。

積雪で覆われたり、つららの落下により破損したりして、排気がじゅうぶんに排出されなくなると機器の故障の原因になります。

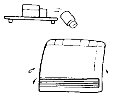


確認

落下物に注意

●棚の下など落下物の危険のある所では使用しないでください。

機器に落ちますと、機器が破損することがあります。



禁止

特殊な場所では使用しない

●美容院、工場など、スプレーや化学薬品を使用したり、綿ぼこりの多い場所では使用しないでください。

フロンガスや塩素系溶剤は腐食性ガスの発生により金属がさびたり、健康を害したり、また機器故障の原因となります。

禁止

設置場所

●強い風の吹き込むところでは使用しないでください。

炎が風で消えることがあります。

禁止

●ドアの近くに設置しないでください。

やけどなどのおそれがあり危険です。

禁止

●排ガスが室内に入りやすい場所には設置しないでください。

室内の空気がよごれるおそれがあります。

禁止

取扱説明書

RN－A151FF
RN－A151FF－G
RN－A151FF－S

110801300030
110801300031
110801300032

13 9

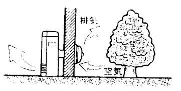
01

はじめまして、
このガスFF暖房機は、お部屋を快適に暖かくするようにと、次のような特長をそろえました。
機能と特長をじゅうぶんに活用していただき、暖かい冬をお過ごしください。

FFタイプ

クリーン暖房です。

屋外より燃焼に必要な空気を取入れ、燃焼排ガスを屋外へ排出する強制給排気方式(FF方式)ですから清潔、安心です。

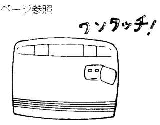


ワンプッシュ点火

カンタン操作です。

運転・停止は、点火・消火スイッチを押すだけのワンプッシュ操作です。

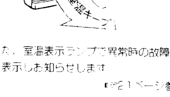
☞14ページ参照



室温調節・室温表示機能付

お部屋の中は、快適暖房です。

お部屋の温度を、お好みの室温に設定しておくと調節機能(ガス比例制御式)が、ガス量と風量をコントロールし、快適な室温に保ちます。設定室温・現在室温は、ランプで表示します。　☞15ページ参照



また、室温表示ランプで異常時の故障表示を表示しお知らせします

☞21ページ参照

温風下吹出し

足もとから暖かい。

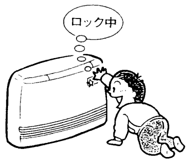
温風は、足もとから吹出します。部屋の空気を循環させながら暖房するのでむらが少なく快適です。

操作ふたカギ付

操作ふたはカギができます。

小さなお子様がいたずらしても、勝手に運転しないよう、操作ふたはカギができます。

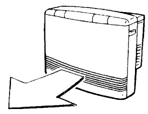
☞14ページ参照



急速暖房運転機能付

寒い朝でもすぐに暖か。

通常より約10%のパワーアップ運転で、す早く暖めます。　☞16ページ参照

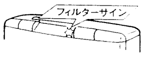


フィルターサイン付

エアフィルターのほこりの詰まりをお知らせします。

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせするフィルターサイン付。サインが点滅したら、フィルターの掃除をしてください。

☞20ページ参照



体感温度制御機能付

快適な暖房を行います。

暖房立上がり時、室内の状態に合った快適な暖房を行うよう、温度制御機能が付いています。　☞18ページ参照

記憶機能付

設定室温を忘れません。

たとえ停電しても、設定室温の選択は記憶しています。　☞16ページ参照

加湿皿付

乾燥から守ります。

吹出し口の内部に加湿皿が付いています。

☞17ページ参照

※くわしくは参照ページをごらんください。

取扱説明書

RN－A151FF
RN－A151FF－G
RN－A151FF－S

110801300030
110801300031
110801300032

13

01

各部の名称とはたらき

FF暖房機の各部の名称とはたらきを紹介します

外　　観

注意ラベル
使用上での注意事項が表示してあります
ご使用前にお読みください。

加　湿　皿
内部に加湿皿があります
☞17ページ参照

アンダーカバー
加湿皿にはずするときに外します。
☞17ページ参照

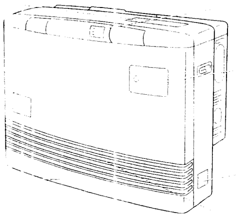


表　示　部
☞12ページ参照

操　作　部
ふたの中にあります。
☞12ページ参照

銘　　板
ガス種・電源などが表示してあります。
☞13ページ参照

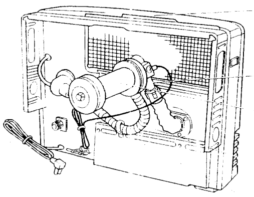
温風吹出し口
温風の出口です。

室温サーミスター
室温を検知します。

ガス接続口
ガスの取入口です。

電源コード

電源プラグ



エアフィルター
空気中のほこりが機器内に入るのを防ぎます。

排気スライド管

給排気トップ

給　気　筒

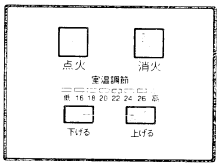
排気筒外れ検知リード線

各スイッチは、操作したときに「ピッ」と音がします。

操　作　部

点火スイッチ
運転するための押ボタンスイッチです。
☞14ページ参照

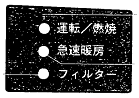
消火スイッチ
停止するための押ボタンスイッチです。
☞14ページ参照



室温表示ランプ
現在の室温を点滅して表示します。（ただし感温部分の温度です。）
設定室温を点灯して表示します。
☞15ページ参照

室温調節スイッチ
お好みの室温に調節するためのスイッチです。☞15ページ参照

表　示　部



フィルターサイン
エアフィルターのほこり詰まりをお知らせします。
（赤色点滅）
☞20ページ参照

急速暖房ランプ
急速暖房運転中であることを表すランプです。
☞16ページ参照

運転/燃焼ランプ
（緑色）運転中に点灯します。
（赤色）燃焼中に点灯します。
☞14ページ参照

使用方法

FF暖房機の使いかたです。お使いになられるときには必ず1～8ページの「安全に正しくお使いいただくために」をお読みのうえ、安全な状態で使用してください。

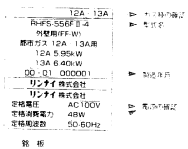
初めてお使いになるときは

⚠警告

確認
- ●機器銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）は使用ガスが合っているか確認してください。
- ●電源、電圧がAC100V（50-60Hz）であることを確認してください。

■ガス種・電源・製造年月の確認

ガス種・電源（定格）電圧・製造年月は、機器右側面の銘板に表示してあります。


12A・13A
RHFS-556FⅡ-4
外壁用(FF-W)
都市ガス 12A・13A用
12A 5.95kW
13A 6.40kW
00・01　000001
リンナイ株式会社
リンナイ株式会社
定格電圧　AC100V
定格消費電力　48W
定格周波数　50-60Hz

ガス種の確認
型式名
製造年月
電源の確認

銘　板
（例、13A・12A用）

■電源コードおよび電源プラグの確認

⚠注意

確認
●電源コードの引き回しが放熱（排気筒の放熱など）を受けない所にあるか確認してください。

電源プラグをコンセントに確実に差し込み接続してください。

■お部屋のガス栓を全開にします。

暖房シーズン前に注意していただきたいこと

■給・排気筒接続の確認

⚠危険

確認
●この暖房機をお使いになるシーズンの前には、給・排気筒が抜けたり、折れ曲がったりしていないか必ず確認してください。

■機器本体と給排気トップ周辺の確認

⚠警告

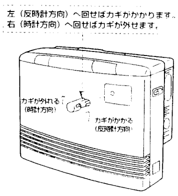
確認
●機器本体・給排気トップの周辺にスプレー缶、ガソリン、ベンジンなど引火物や可燃物が置かれていないか確認してください。

お願い
給・排気筒の異常が見つかりましたら、ご使用にならないで、お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。

操作ふたのカギのしかた

- ●小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、操作部のふたはカギができる様になっています。
- ●付属品の専用キーでカギをしてください。
（キーはカギの解除中は操作ふたより抜けません）

左（反時計方向）へ回せばカギがかかります。
右（時計方向）へ回せばカギが外せます。

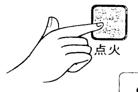


お願い
専用キーを紛失されますと、カギがかかったまま開かなくなりますので、大切に保管してください。（付属品として2個入っています。）

運転のしかた

■点火スイッチを押します。

- ●「運転／燃焼」ランプが緑色に点灯し、約20秒後にスパーク音がします。
点火すると、「運転／燃焼」ランプが緑色から赤色に変わり、バーナーに点火したことをお知らせします。
- ●「運転／燃焼」ランプが赤色に変わってから約15秒後に温風がでます。



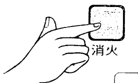
● 運転／燃焼
○ 急速暖房
○ フィルター

お願い
- ●初めてご使用になるときや、しばらく使わなかったときは、運転操作をしても配管内に空気があるため、1回の操作で点火しないことがあります。
- ●スパーク音がして、約20秒程たっても点火しないときには、自動的に運転を停止します。そのときには、1度消火スイッチを押した後、再度運転操作を行ってください。

停止のしかた

■消火スイッチを押します。

- ●「運転／燃焼」ランプが消えます。
- ●消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。（機器内の温度が低くなるまで冷やすためです。）
この間は、電源プラグを抜かないでください。



運転／燃焼
急速暖房
フィルター

⚠注意

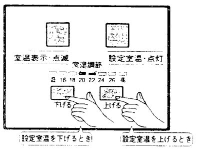
禁止
●機器の運転中は、お部屋のガス栓の操作による停止や、電源プラグの引き抜きによる停止を行わないでください。故障の原因になります。

使用方法

室温調節のしかた

■「室温調節」スイッチを押し、室温を設定します。

- ◑初めて運転されるときは、設定室温が22℃にセットされています。
- ◑室温表示ランプを見ながら「室温調節」スイッチを押し、ご希望の室温にセットしてください。
- ◑設定室温は「低」（約10℃）、「16」～「26」、「高」（連続して強燃焼）の範囲でセットできます。



お願い 室温表示と設定室温が同じ温度になった場合、室温表示ランプは点灯表示を1個だけします。

- ◑「室温調節」スイッチでセットした設定室温よりも、現在室温の方が高いときは、点火後、約90秒で、室温コントロールが働き消火します。設定室温よりも現在室温が低くなるまで再度点火動作に入りません。
- ◑自動室温調節により、燃焼が停止するときがあります。そのときは、「運転・燃焼」ランプが赤色から緑色に変わります。
- ◑室温表示は、機器裏面の室温サーミスターの温度を表示していますので、お部屋の温度とは若干異なります。室温表示は目やすとしてください。
- ◑秋口、春先などは家屋の構造などによって、室温表示が設定室温より高くなることがあります。

急速暖房運転

- ●寒い朝など、お部屋を早く暖めるために設定室温より現在室温が低い場合に限って、運転開始から15分以内の急速暖房運転を自動的に行います。
- ●急速暖房運転中は表示部の「急速暖房」ランプが点灯します。

● 運転 燃焼
● 急速暖房
○ フィルター

お願い
- ●運転開始から15分以内に限って強燃焼よりさらに大きな能力を出して運転しますが、お部屋の温度が設定室温（室温調節スイッチでセットされた温度）より高いときや点火スイッチを入れてから15分以上経過したときは、急速暖房運転はされません。
- ●再度急速暖房運転を行いたいときは、一旦停止させてから、再度運転操作をしてください。

記憶機能

- ●電源プラグを抜いたり、停電しても一度セットした設定室温は記憶しています。
- ●次回運転するときは、同じ設定となります。

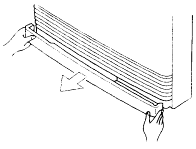
使用方法

お部屋が乾燥する時は、加湿皿へ注水し加湿してください。

加湿皿への注水のしかた

■アンダーカバーを取外します。

アンダーカバーの左右に手をあてて手前に引っぱり取外します。

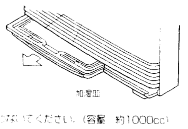


⚠注意
- ◐使用中および使用直後（5分程）は、加湿皿への注水は行わないでください。吹出し口周辺や加湿皿は熱くなっており、やけどをするおそれがあります。

禁止

■加湿皿をコツンと止まるところまで引出し、注水します。

注水が終わりましたら、水をこぼさないように静かにもとにもどし、アンダーカバーを取付けてください。水がこぼれますと汚れるばかりでなく機器が腐蝕し、いたむ原因になります。



お願い
- ◐加湿皿に注水時、[illegible]が覗いたら、それ以上の注水は行わないでください。（容量 約1000cc）
- ◐お部屋が結露しやすい状態のときは、注水をさけてください。
- ◐加湿量は（強連続運転、室温20℃にて）1時間あたり約130ccです。加湿量が不足の場合、市販の加湿器をご使用ください。

風向き調節のしかた

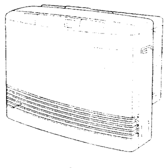
■風向きは左右にかえることができます。

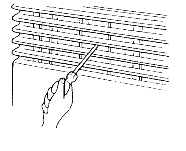
ドライバーなど適当な棒で左右ルーバーの向きをかえ調節します。

⚠注意
- ◐使用中および使用直後（5分程）は、風向きの調節は行わないでください。吹出し口周辺は熱くなっており、やけどをするおそれがあります。

禁止

お願い
- ◐調節は何回も行うとルーバーが折れる場合がありますので、5～6回程度までとし、それ以上は行わないでください。
- ◐上下ルーバーは固定式ですので調節できません。





体感温度制御

室内の状態に合った快適な暖房を行うよう体感温度制御機能がついています。

- ●暖房立上がり時に室温サーミスターがキャッチした情報をもとに、快適な暖房効果を得るために暖房能力を自動的に調節し、早く快適に設定室温になります。

お手入れのしかた

安全にお使いいただけるよう点検とお手入れは定期的に行ってください。

日常の点検

■機器が冷えているときに、行ってください。

⚠危険

確認
- ●給・排気筒の接続部がはずれていないか確認してください。

⚠警告

分解禁止
- ●エアフィルター・加湿皿以外の部品は絶対に分解しないでください。

⚠注意

確認
- ●給排気トップにカバーなどがしてあったり、近くに可燃物など置いていないか確認してください。
- ●ガス管、電源コードが高温部に触れたり破損していないか確認してください。

器体のお手入れ

やわらかい布をぬるま湯でぬらして、よくしぼってから拭いてください。

お願い
- ●ベンジン、シンナーなど揮発性の物は絶対にご使用にならないでください。
  塗装の色があせたり樹脂の部品が変形したりします。
- ●機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際には、はがれないようにご注意ください。もしはがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」で新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

加湿皿のお手入れ

- ●加湿皿が水アカやゴミで汚れたときは加湿皿を引出して水洗いしてください。
- ●掃除が終わりましたら、もとどおりに加湿皿を取付けてください。
- ●加湿皿は、ホーロー仕上げになっています。床へ落としたり衝撃を加えたりすると、ホーローが破損する場合があります。

■加湿皿の取外しかた

- ●加湿皿を引出してください。（☞17ページ参照）
  給水時の位置まで引出した後、加湿皿の左右を強く手前に引っぱると外れます。必ず水の入っていない状態で行ってください。（水が残っている時は、スポンジ等で水を取除いてください。）

⚠注意

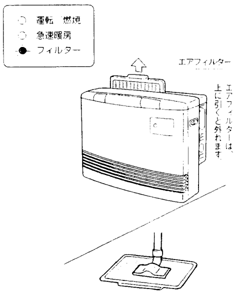
手袋をする
- ●加湿皿の清掃・お手入れはケガを防ぐために手袋をはめて行ってください。

温風吹出し口のお手入れ

- ●1ケ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。このときは、必ず運転を止め、機器が冷えてから行ってください。
- ●温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがありますが、異常ではありません。
  やわらかい布で、拭き取ってください。

お願い　掃除・お手入れは、ケガを防ぐためにも手袋をはめて行うことをおすすめします。

エアフィルターのお手入れ



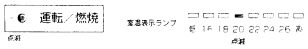
フィルターサインが点滅したときは必ず掃除をしてください。

- ●エアフィルターに、ほこりやゴミがたまると、フィルターサインが点滅します。このときは必ず運転を止め、機器が冷えてから、すみやかに掃除してください。
- ●フィルターサインが点滅していなくても、ほこりがたまっていると思われるときは、お部屋の掃除などのときといっしょに、1週間に1回程度掃除されると簡単で気持ちよくお使いいただけます。
- ●エアフィルターは、取外すことができますのでフィルターの表・裏のほこりを電気掃除機や、はたきでよく掃除してください。
- ●油などで特に汚れたときは、洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってから、じゅうぶんに乾燥させてください。
- ●掃除が終わりましたら、確実にエアフィルターを取付けてください。

⚠注意

禁止
- ●エアフィルターを外したまま運転すると故障の原因になります。

- ●フィルターサインが点滅したままご使用を続けますと、機器内が異常過熱し、自動的に運転を停止することがあります。
- ●停止すると室温表示ランプの20と、「運転／燃焼」ランプが点滅し、安全装置が働いたことをお知らせします。
  このようなときは、エアフィルターをすみやかに掃除してください。（☞21ページ参照）



取扱説明書

RN－A451FF
RN－A451FF－G
RN－A451FF－S

1108013000030
1108013000031
1108013000032

13
22
01

安全装置が作動したときの処置

万一のとき、以下の安全装置が働きガスを止めます。安全装置が働いたときは、表示部の故障表示と「運転／燃焼」ランプの点滅でお知らせします。

安全装置作動時の表示		安全装置	働き
「室温表示」ランプ	「運転／燃焼」ランプ		
■■■□□□□□ 低 16 18 20 22 24 26 高 「低」「16」「18」点滅	● 点滅 （赤色）	スパーカ安全装置	点火時スパークが正常に飛ばないときに作動し運転を停止させます。
■□□□□□□□ 低 16 18 20 22 24 26 高 「低」点滅		立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えた場合に安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。
□■□□□□□□ 低 16 18 20 22 24 26 高 「16」点滅			点火時、バーナーが着火しなかったときなどに安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。
□□□■□□□□ 低 16 18 20 22 24 26 高 「20」点滅 ※フィルターサイン点滅		過熱防止装置（温度スイッチ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。
		過熱防止装置（温度ヒューズ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。
□□□□□□□□ 低 16 18 20 22 24 26 高 消灯	消灯	過電流防止装置（電流ヒューズ）	過電流が流れたときに、ヒューズを切り運転を停止させます。
□□□□□□□□ 低 16 18 20 22 24 26 高 消灯	（停電　再通電） 消灯	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き、ガス通路を止め運転を停止させます
□□□□□□■■ 低 16 18 20 22 24 26 高 「26」「高」点滅	● 点滅 （赤色）	排気筒外れ検知装置	排気筒が外れたときに作動し、運転を停止させます。

お願い　安全装置が作動したあと、点検して再点火しても、たびたび同じような作動を繰返すような場合や、下表の安全装置作動時の表示にない表示が出たときは、お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。

原因	処置方法
点火装置の故障のときに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。
ガス栓が開きたりなかったときや、強い風が吹いたときなどに作動します。	点検後、再運転してください。
ガス栓が閉まっていたり、開きたりなかったときなどに作動します。	
エアフィルターがほこり詰まりしていたり、または温風吹出し口に障害物があるときなどに作動します。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取除いた後しばらく（5～6分）してから再運転してください。（電源プラグは対流ファンが回っているあいだは抜かないでください。）
異常過熱状態になったときに作動します。	機器を冷やしても再運転できません。修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。
電気回路がショートしたときなどに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。
停電したときに作動します。	通電したら、再運転してください。（停電中は、ガス栓を閉めておいてください。）
強い外力などにより排気筒が外れたときに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。

取扱説明書

RN－A451FF
RN－A451FF－G
RN－A451FF－S

1108013000030
1108013000031
1108013000032

13

01

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください。

現　　象	点検のポイント	参照ページ
点火スイッチを押しても運転しない。 （「運転・燃焼」ランプが緑色点灯しない）	●電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。	13 — 21
点火しない （「運転・燃焼」ランプが赤色点灯に変わらない）	●お部屋のガス栓が全開になっていますか。 ●ガス管内（ガスホース）に空気が残っていませんか。	13 14
使用中に消火する	●エアフィルターに、ほこりがたまっていませんか。 （フィルターサインは点滅していませんか） ●温風吹出し口がふさがっていませんか。 ●給排気トップの先端がふさがっていませんか。 ●室温調節が働いていませんか。 （「運転・燃焼」ランプが緑色で点灯している）	20 4 8 15
よく暖まらない	●設定室温が低くありませんか。 ●お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●お部屋のガス栓は全開になっていますか。 ●機器の前方にものが置いてありませんか。	15 — 13 4
ガス臭い	●ガスの接続は、確実ですか。 ●強化ガスホースがいたんでいませんか。	1 —

こんなときは故障ではありません。

現　　象	原因と対策
シーズン始めや、長時間運転しなかった後、なかなか点火しない。（「運転・燃焼」ランプが赤色点灯しない）	点火（「運転・燃焼」ランプが赤色点灯）するまで点火操作を繰返します。
初めて運転したときや、シーズン始めには、煙やにおいが出る。	内部の熱交換器などに付着している油やほこりが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。また、フローリングのワックスなどが温風に加熱されて、におうことがあります。
点火したときや、消火した後「コツン」「コツン」という音がする。	ガス通路を開閉するための電磁弁（電気で開閉するガス弁）が作動するときの音です。
点火したとき、「ボッ」という音がする。	点火音がする場合があります。
運転してもすぐ温風が出てこない。	冷風を出さないようにしてあります。機器内部が暖まると、自動的（点火後約15秒程して）に温風が出はじめます。
点火後や、消火後に「チリ」「チリ」とキシミ音が出る。	熱交換器などが加熱や冷却される際に金属が膨張・収縮して起こる音です。
停止してもすぐに対流ファン（温風）が停止しない。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしたが点火しない。	過熱防止装置が作動した可能性があります。 内部が冷えるまで数分間待ってから再度、運転操作をしてください。

このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。

⚠警告

分解・修理禁止　不完全な処置は、事故のもとになりますので、絶対にお客様ご自身での分解、修理はしないでください。

長期間使用しない場合・保守点検

シーズンオフ（長期間使用しない場合）

■シーズンオフには、お手入れをしてください。　（☞19ページ参照）
- ●アンダーカバーを外し、加湿皿の水を取出してください。　（☞19ページ参照）
- ●エアフィルターのほこりを取除いてください。　（☞20ページ参照）
- ●よくお手入れのうえ、ガス栓を閉め、電源プラグはコンセントから必ず抜いてください。

■「取扱説明書」を紛失しないようにしてください。

■シーズンオフにも設置したままにされることが原則です。

■やむなく、取外して収納する場合は、お買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へ作業をご依頼ください（有料）。

⚠警告

依頼
●お客様自身で移動したり、設置したりしないでください。
●機器の下にあるじゅうたんや畳などを交換する場合はお買い上げの販売店または、もよりの「東京ガス」へご相談ください。（作業が必要な場合は有料です）

3年毎の保守点検について

●FF暖房機を長期間、快適にお使いいただくためには、日頃のお手入れはもちろんですが、定期的な保守点検が必要です。3年毎の保守点検をおすすめします。

●保守点検の費用はお客様のご負担になります。

■保守点検の内容

●専門のサービス員がFF暖房機の性能、機能について正常であるかを診断し、必要に応じて修理作業、簡単な清掃を行います。
（修理が必要なときは、お客様にご相談のうえ、実施するか否かを決定します。）

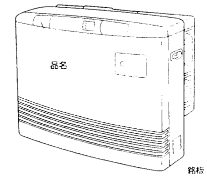
点検項目は次の内容です。
(1)　設置状態（給・排気筒接続、ガス接続）
(2)　燃焼室周辺
(3)　ガス通路
(4)　電気特性
(5)　操作性
(6)　安全装置

アフターサービスについて

■サービスを依頼するときは、

23ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明な場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、または、もよりの「東京ガス」へご依頼ください。

アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
（1）おところ（建物名、部屋番号）、お名前、電話番号、道順（付近の目印等）
（2）品　名　　RN－A451FF－S
　　　　　　　FF暖房機
（3）製造年月（機器右側面の銘板）、ガスの種類
　　（詳しくは13ページをご覧ください。）
（4）現　象
　　（表示ランプの状態などできるだけ詳しく）
（5）訪問ご希望日



■転居されるときは

⚠警告

依頼
●ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。電源の周波数にも50Hz、60Hzがあります。ガスや電源の種類が異なる地域へ転居されるときには、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスや電源の種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。改造による費用は保証期間中でも有料となります。

●この機器は上記のどのガス種の供給地域においても、部品の交換や調整によりご使用になれます。

■据付場所を変更するときは

⚠警告

依頼
●据付場所を変更されるときは、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご依頼ください。

■保証について

●取扱説明書の30ページが保証書になっています。
必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

■補修用性能部品の最低保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は通商産業省の指導により、当製品の製造打切り後7年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

取扱説明書
RN－A451FF
RN－A451FF－G
RN－A451FF－S
110801300030
110801300031
110801300032
13
24
01

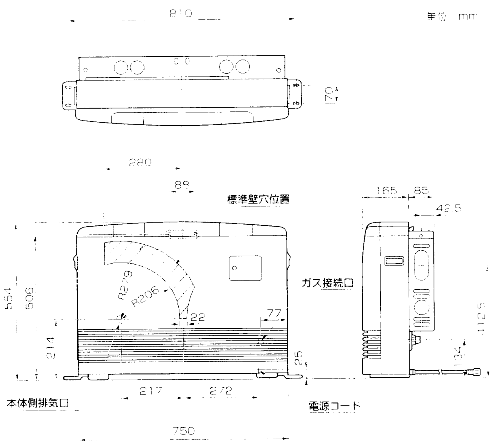
取扱説明書
RN－A451FF
RN－A451FF－G
RN－A451FF－S
110801300030
110801300031
110801300032
13
01

仕様

品名		RN-A451FF-S
型式名		RHFS-556FⅡ-4
種類	燃焼方式	強制燃焼式
	給排気方式	密閉式
	放熱方式	強制対流式
点火方式		連続放電点火
暖房のめやす	一般木造	7～13畳
	鉄筋および断熱木造	9～18畳
外形寸法(単位mm)		高さ554×幅750×奥行250（本体165）
質量（本体）		23kg
電気関係	電源	AC100V 50-60Hz
	消費電力	48W（停止時6W）
	電源コード長さ	2m
給排気筒	壁貫通部穴径	80mm
	取付壁厚	115mm～240mm
	延長最大長さ	4m3曲り
安全装置		過熱防止装置（温度サーミスター、温度スイッチ、温度ヒューズ） 過電流保護装置（電流ヒューズ） 停電時安全装置 立消え安全装置 排気筒外れ検知装置
ガス接続		TU 1/2（強化ガスホース接続）
付属品		標準据付け部品一式 取扱説明書（保証書付） 事業所一覧 設置工事説明書

品名	型式の呼び	使用ガス 使用ガスグループ	1時間当りの ガス消費量
RN-A451FF-S	RHFS-556FⅡ-4	13A	6.40kW
		12A	5.95kW

寸法図



MEMO

保証書

保証書

型式名 RHFS-556FⅡ-4

品名 RN-A451FF-S ガスFF暖房機

上記、機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガスの供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本保証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1) 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から3年間とし機器本体を対象とします。
(2) 万一故障の場合はお買い上げの販売店、もしくはもよりの東京ガスへお申し出ください。
(3) サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4) 保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
(イ) 取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下物による故障および損傷。
(ハ) 火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
(ニ) お買い上げの販売店、あるいは東京ガスにご連絡なしに改造された場合の故障。
(ホ) 機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。ただし、当社都合の場合はのぞきます。
(ヘ) 本証書を紛失された場合
(5) 無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店、またはもよりの東京ガス、支社、営業所にお問い合わせください。

東京ガス株式会社 〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 代表 03（3433）2111

修理記録

年月日	修理内容	サービス員印

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　年　月　日	
販売店名		扱者印
住所		
電話番号		

お客様へ

1 この保証書をお受取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
4 この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。